

第七十四回
帝國議會
貴族院

軍馬資源保護法案特別委員會會議事速記録第六號

昭和十四年三月十五日(水曜日)午前十時
十二分開會

○委員長(伯爵溝口直亮君) ソレデハ是ヨ

リ委員會ヲ開催致シマス、先日御諮り致シ
マシタ通り、委員外ノ松村君ヨリ當委員會
ニ出席シテ質問シタイコトガアルト云フコ
トデ、御承諾ヲ得マシタカラ、只今ヨリ松
村君ニ發言ヲ許シマス

○委員外議員(松村眞一郎君) 私ハ此ノ委

員會ノ議題ニ相成ツテ居リマスル三案ニ付テ、
共通シテ質問ヲ御許シ願ヒタイと思ヒマス、
大體ノ質問ノ出發點トシテハ、此ノ競馬ト
云フモノト鍛鍊競走ト云フモノトヲ基礎ト
シテ申述ベタイと思ヒマス、此ノ度競馬法
ノ部分ニ付テノ臨時特例ニ關スル法律案ノ
提案ガアリマシテ、サウシテ賣得金ヲ百分
ノ十五ト云フコトニ從來ナツテ居ッタノヲ、
今度ハ百分ノ十八ニ御改メニナルト云フ案
ニナツテ居ル、元來競馬法ガ施行サレマシタ
ノハ大正十二年デアリマスガ、其ノ時以來
百分ノ十五ト云フノデ終始一貫シテ居ル、
色々ナ經濟上ナリ社會上ノ變化ガアリマシ
タケレドモ、イツモ百分ノ十五ト云フモノ
ヲ、所謂競馬ノ「フアン」カラ頭ヲハネルト云

フコトデ一貫シテ居ッタノデアリマシテ、政
府ガ從來法律ヲ變ヘテ改メラレタノハ、其
ノ百分ノ十五ノ中デ政府納付金トシテ、競馬
「クラブ」今日ニ於テノ競馬會ト云フモノガ、
納付シテ居ッタ率ヲ段々上ゲテ來タノデア
リマス、初メ大正十二年ノ際ニハ百分ノ一
デアッタ、政府納付金ト云フモノハ、大正十
二年ノ競馬法制定ノ際ハ百分ノ一デス、ソ
レガ昭和四年ニハ百分ノ四ニナリ、昭和六
年ニハ百分ノ六以內ニナリ、昭和十一年ニ
ハ百分ノ八以內ニナッタ、是ハ政府委員カ
ラモ御説明ガアッタノデアリマス、百分ノ一
カラ百分ノ八迄ニ進ンデ居ル、詰リ政府納
付金ハ全體ノ百分ノ十五ト云フモノヲ「フア
ン」カラ頭ヲハネテ居ッテ、其ノ中ノ十五分
一シカ政府ハ納メテ居ナカッタノデアッタノ
ヲ、今日ハ百分ノ十五ノ中ノ八迄、即チ其
ノ半分ヨリモ多イモノヲ政府ガ取ッテシマッ
テ居ルト云フ状態ニ變遷シ來ッテ來ルコト
ニ付テ、我々外部カラ眺メマシテ、非常ニ
考ヘサセレル問題デナイカト私ハ思フ、
結局初メノ中ハ政府ハ納付金ヲ當テニハシ
テ居ナカッタ、兎モ角「フアン」ガサウ云フ實
質的ニ申シマシテハ賭博ナンデアリマス

カラ、賭博ノヤウコナトヲヤルノダカラ、
先づ百分ノ十五ダケ頭ヲハネテ、政府モソ
レニ税金ト云フ名前ヲ冠スルコトハ穩ヤカ
デヤナイカラ、百分ノ一ダケ政府ノ方ニ納
メテ置カウデヤナイカト云フダケノ、極ク
淡泊ナ意味ト私ハ了解シテ居ル、サウ云フ
譯デアリマスカラ、政府納付金ノ金額デ以
テ、政府ガ馬政計畫ヲ實行シヨウト云フヤ
ウナコトヲ考ヘタノデヤナイ、寧ロ前ニ
馬券會社ト云フ時代ガアツテ、非常ナル弊
害ヲ社會ニ與ヘタノデアリマス、此ノ害毒
ガモウ見ルニ堪ヘナイノデ、桂内閣ハ之ヲ
禁止シテシマッタ、ソコデ馬券會社ガ其處ニ
成立タナカッタ、サウシテ大體明治ノ終リ頃
カト思ヒマスガ、大正ノ初メカラ十年ノ間
何等馬券ハ許サナイデ居ッタ、併シナガラ
競馬ハチットモ止メラレテナイ、陸軍デ矢張
リ競馬ノ必要ト云フコトハ認メラレテ居リ
マスガ、競馬ハ行ハセルケレドモ、馬券ガ
ナイ、ソコデ已ムヲ得ズ陸軍ノ方デ競馬ニ
對シマシテノ色々設備補助ト云ッタヤウナ
コトヲ致シテ、サウシテ競馬ノ運用ト云フ
コトダケハ續ケサセテ來タ、ソレガ何故ニ競
馬ト云フモノハ必要デアルカト云フコトハ

茲ニ私カラ皆サシニ申上ゲル必要ハナイカ
ト思ヒマスケレドモ、競馬ヲ終始一貫シテ
許スト云フ其ノ意味ハドウシテモ馬ノ能力
ヲ箇々ニ十分機能ヲ發揮シテ優劣ヲ見ル爲
ニハ、競馬ガ一番適切デアルト云フコ
トニ結論付ケラレタ譯デアル、ソレデ
ナゼ之ニ馬券ヲ許スカト云フコトニ付
テハ色々ナ茲ニ理窟ヲ付ケテ、世間デハ何
トカ之ヲ合理化スルヤウナコトノ理窟
ニハナツテ居リマスケレドモ、併シ根柢ハ馬
券ニ關係ナク、競馬ハ必要デアル、全能力
ヲ發揮サセル爲ニハ、總テ設備ノ整ッタ所ニ、
馬ヲ其處ニ集メテ、サウシテ何等八百長
ノコトヲヤラナイデ馬ノ肉體的ノ全能力ヲ
發揮サセル、即チ馬ノ關節デアルトカ、蹄
デアルトカ、脚ノ強サデアルトカ、腿ノ強
サデアルトカ、飛躍力ハドウデアアル、躍進
スル力ハドウデアアルト云フヤウナコトヲ、
全能力ヲ擧ゲテ其處ニ發揮サセルト云フコ
トデアリマス、而シテ馬ノ内臓、消化器、
心臟、肺臟デアルトカサウ云フヤウナ、色
色呼吸器、循環器ト云フヤウナモノノ力ガ
ドウ位耐ヘルモノデアアルカト云フコトヲ競
ハセテ、其處ニ非常ナ能力ヲ發揮サセテ、

優劣ヲ競フト云フヨリ外ハナイ、尙馬ト云フモノハ非常ニ智能ノ低イモノデアルケレドモ、馬自身ノ其ノ精神力ト云フモノヲ持ッテ居ル、或時ニハ悍威ノ非常ニ強イ馬、忍耐力ノ非常ニ利ク馬ガ居ル、馬ノ心理ト云フモノハ、「サイコロジ」ト云フモノハ其ノ方面カラ見ルト、馬ハ動物トシテ大シテ智力ヲ持ッテ居ナイコトニ結論付ケラレテ居ルケレドモ、兎ニ角或程度ノ智能ヲ持ッテ居ル、ソレガ競馬ト云フ時ニハ、全能力ヲ擧ゲテ馬ニ付テハ發揮サレル譯デアリマスカラ、總テ眞面目ニ競馬ヲ行クナラバ、馬ノ本當ノ能力ガ出テ來ル、其ノ意味ニ於テ競馬ヲヤラナケレバナラスト云フコトニ結論附ケラレテ居ル譯デアリマスガ、何故茲ニ馬券ヲ許スカト云フコトニ付テハ又後ニ述ベタイト思ヒマスケレドモ、ソレヲ唯ヤラシテ置クト云フコトニナルト云フト一向興味ガナイ、強イ馬ガ必ズ勝ツノデスカラ、ソレデ見テ居ッタンデハチットモ面白クナイ、強イ馬ガ飛拔ケテ先ニ出テ弱イノハヒヨロ／＼後カラ出テ來ルノデハ、見テ居ッテモ面白クナイ、何等興味ヲ感ジナイノデアリマスカラ、皆ノ興味ヲ感ジ、馬ハ固ヨリ馬ノ主モ勇躍シテ出シテ、緊張シテ行ハレルコトノ必要ガアル爲ニ、競馬ソレ自身ノ施行方

法ニ於テ茲ニ負擔斤量ト云フモノヲヤッテ居ル、詰リ強イ馬ニハ重イ斤量ヲ……鉛ノ重サデスガ、斯ウ云フヤウナモノヲ胴ニ騎手ガ卷イテ居ルノデスガ、重イ物ヲ背負ハシテ強イ馬ハ駈ケサセ、弱イ馬ハ輕クシテ駈ケサスト云フコトニシテ、勝敗ヲ爭フ場合ニハ「バランス」ガ取レルヤウニシテ走ラスレバ、ドレガ勝ツカ負ケルカト云フコトヲ知ルガ爲ニ、非常ニ偶然性ニナルヤウニ近ヅケテ居ルノデアリマスケレドモ、能力發揮ノ方カラ見マスケレバ、勝負ハサウ云フ風ニドツチガ勝ツカ分ラナイト云フ程際ドイ所ノ條件ヲクツ附ケテモ、能力檢定ニハチットモ變ラナイ、馬ソレ自身ノ負擔數量ガドノ位デアッタト云フコト、速力ガ幾ラデアッタカト云フコト、近頃ハマダ進ンデ居リマセヌケレドモ、其ノ競争後ニ於テドノ位汗ヲ出ストカ、脈搏ガドウデアルトカ、呼吸ガドウデアルト云フコトヲ加味シテ研究シタナラバ、馬ノ能力ハソレデ分ル譯デス、併シ馬ノ外ニ或「ハンデキヤップ」ヲヤッテ置カナイト勝負ガ面白クナイノデアリマスカラ、之ヲ面白クスル爲ニハ、勝負ガドツチカ分ラナイト云フコトニ細工ヲシナケレバナラス、之ガ競馬ノ番組ヲ作ル際ニ苦心慘澹ノ要ル所デ、偶然性ガソコニ發揮サレル、ドツチガ

勝ツカ負ケルカ分ラナイノデアリマスガ、能力ノ檢定ノ方ハスツカリ分ル、能力ノ檢定ガ分リサヘスレバ面白イト云フコトハチットモ害ノナイコトデアアル、其ノ方ガ興味ヲ喚ビ起スコトデアリマスカラ、其ノ意味ニ於テ競馬ハ面白クシテアル、面白クシテ偶然性ト云フモノハ非常ニ濃厚ニナツテ、ドレガ勝ツカ分ラナイ、殆ド富籤ト同ジヤウナコトニナルト、ソコデ射倖心ヲ挑發シテ、馬券ヲ賣レバ必ズ賣レルト云フコトニナツテ來ル、ソコデ馬券ヲ弊害ノナイ程度ニ許シテ置ク、固ヨリ少シハ弊害ガアリマス、弊害ノナイ程度ニ、僅カノ程度デ許シテ置イタナラバ、其ノ馬券ヲ買ッタ人間ハ馬ニ對シテ或程度眞劍ニ眺メマス、八百長ヲシテハ承知シナイ、金ヲ賭ケテ居ル以上澤山ノ人ガ見テ居ル場合ニ競争スルト、ドウシテモ眞劍ニナラザルヲ得ナイト云フ、「ファン」ノ競馬ノ能力發揮ト云フコトニ寄與スル役割ガソコニアル譯デアリマス、「ファン」ニ對シテ、其ノ役割ハ買ッテヤッテ宜カラウト思フ、併シナガラ、ソレヲ餘リ際限ナク許シマスト云フト、非常ニ射倖心ヲ挑發スルコトニナリマスカラ、ソコデ「ファン」ノ射倖心ヲ挑發シテ風教ニ害ナカラシムルガ爲ニ、先ヅ馬券ト云フモノノ金額ヲ制限シテ、

二十圓以上ハイケナイ、幾ラ買ッテモ十倍以上ノモノハイケナイト云フコトデアリマスカラ、二百圓以上ハドンナ場合デモ拂戻シハ出來ナイ、一人一枚ニ限ルト云フコトノ制限ヲ附ケテ、茲ニ馬券ヲ許シテ居ル譯デアリマス、サウ云フ譯デアリマスカラ、風教ハサウ云フ程度デアルナラバ、勿論害スルコトハ害シマスケレドモ、先ヅ慰ミ位ノコトデ、金ヲ持ッテ居ル者ガヤル位ノコトデ宜クハナイカト云フノデ、二十圓以下トシテアル、五圓デモ十圓デモ宜イ譯デアリマス、處ガ又後デ申上ゲマスガ、馬券ノ方ノ問題ニ入リマスト云フト色々ノ茲ニ弊害ガ起ッテ來ルノデアリマス、兎モ角ソナヤウナ譯デ政府ノ納付金ト云フモノハ百分ノ八迄上ツテ來タト云フ此ノ徑路ガ、馬券ノ賣上高ガ増加シタコト●政府ガ眺メタモノデスカラ、ソレヲ財源ニ使ハウト云フコトニ政府自身ガ誘惑サレタト云フコトニ私ハナツテ居ルト思フ、元來競馬ト云フモノハ眞面目ニヤツタナラバ、其ノ本當ノ全能力ヲ擧ゲテ馬ヲ駈ケラシタ時ニハ必ズ面白イ現象ニナツテ來ル、先程申上ゲタヤウニ非常ニ偶然性ガ發揮サレル、殊ニ八百長ガ行ハレナイト云フコトニナルト觀テ居ル者ガ手ニ汗ヲ握ッテドツチガ勝ツカト云フコトデ眞劍味ニ

眺メルカラ非常ニ面白イコトニナルト思フ、私馬ニ付テ左程興味ヲ持チマセヌケレドモ、之ヲ客觀的ニ考ヘルトサウ云フヤウニ思ハレル、サウシマスト云フト、本當ニ馬ヲ愛スル人ハ競馬ト云フモノハ非常ニ面白クナルガラウト思フ、面白クナッテ僅カノ金ヲ賭ケテ樂シムト云フコトニナル、競馬ガ眞面目ニ行ハレタ時ニ、八百長ガナイト云フコトニナルト、馬券ヲ賣レバ必ズ賣レル、サウ云フ譯デアリマスカラ、今日農林省ナリ、陸軍省ナリノ方デ骨ヲ折ツテ、ドウシテ競馬ヲ改善スルカト云フコトニ付テ苦心慘澹シテ居ル、馬ヲシテ全能力ヲ發揮サセヨウト云フ所ニ重點ヲ置イテ居ル、サウ云フ譯デアリマスカラ、眞面目ナ競馬ヲシナクチャナラヌト云フ意味ニ於テ、馬ニ對シテハ細工ヲシテハイケナイト云フコトヲ非常ニヤカマシク言フ、ソレハ不眞面目ノ競馬デヤナイ、眞面目ニ能力ヲ發揮スル等デアリマスカラ、ソコデドウ云フコトヲ近頃ニナッテヤカマシク言ッテ居ルカト云フト、興奮劑ヲ吞マシチヤイケナイ、馬ニ蝮ヲ吞マセルトカ、「アルコール」「ビール」ヲ吞マセルト云フコトヲヤッテ、競馬ノ瞬間ニ興奮サセテ勝タセルト云フヤウナコトヲシテハイケナイ、近頃非常ニヤカマシク言ッテ興奮劑ノ使用

ヲ嚴禁シテ居ル、ソレヲ犯シタ者ハ騎手ト雖モ、馬主ト雖モ競馬ニ出走ヲ許サナイト云フコトニナッテ居ル、總テ眞面目ノ方ニ行カウト云フコトニナッテ、競馬ソレ自身ノ眞劍味ヲ發揮サセルコトニ政府ハ努メサセテ居ル譯デアリマスカラ、馬券ノ問題ヲ離レテ益々競馬ト云フモノガ眞面目ニナッテ來ルト云フト、其ノ競馬ト云フモノニ對シテ細工ガナイ、八百長モ出來ナイ、興奮劑モ用ヒラレナイト云フコトニナルト、非常ニ熱烈ナル競馬ト云フモノガ其處ニ現ハレテ來ル、馬ノ全能力ヲ現ハシテ來テ、「スポー」的ノ氣分デ其處ニ緊張シタ場面ガ現ハレテ來ルカラ、ドウシテモ面白クナッテ來ルコトハ當然デアッテ、ソコデ馬券ヲ賣ルナラバ必ズ賣レルコトハ決ッテ居ル、サウ云フヤウナ工合ニナッテ居ルカラ、競馬ヲ改良スレバ改良スル程益々馬券ハ賣レルト云フ結果ニナルノデアリマス、政府委員トノ問答、委員ノ御方々ノ質問ニ對シテノ答辯ヲ見マスト、其ノ中ニ近頃軍需景氣ガ好イカラ馬券ハ賣レルヤウデアルト云フコトノ議論モ出デ居ルヤウデアリマス、ソレモ一ツノ見方デアリマセウケレドモ、軍需景氣トカ何トカ云フコトニ關係シナイ、競馬ト云フモノハ眞面目ニナッテ面白クナレバ必ズ

馬券ハ増加スルニ決ッテ居ル、ソレデアリマスカラ、政府ガ無理ヲシナイデ眞面目ニ競馬ヲヤラセタナラバ、馬券ト云フモノハ必ズ賣レル、大勢トシテ段々増加シテ來ル、ソレヲ眺メマスト云フト、ドウシテモ政府ハ財源ヲ培養スルガ爲ニ競馬ヲヤルト云フ眺メ方ヲスルト邪道ニ入ル、今申シタヤウニ必然的ニ財源ニナルト云フコトニナッテ居ルノデアリマスカラ、自然ニ生レテ來ル財源ヲ取ッテ之ヲ馬政ニ使フト云フコトノ頭デ見テ居ル間ハ政府自身ガ邪道ニ入ラナイ、處方競馬ハ儲カルモノデアルカラ、出來ルダケ稅ヲ取ッテヤラウト云フコトニナッテ、財源ニシヨウト云フ方ノ積極的ノ頭ニナルト、馬券ヲ賣レルヤウニシヨウデヤナイカト云フ思想ガ出デ來ル、競馬ヲ眞面目ニスレバ自然ニ馬券ガ賣レルト云フコトニ著眼セズ、賭博的精神ヲ茲ニ助長シヨウデヤナイカト云フヤウナ考ニ政府自身ガ誘惑サレテ來ル、財源培養ノ思想デ以テ競馬カラ金ヲ取ラウト云フコトヲ政府ガ考ヘラレル場合ニ於テハ其ノ瞬間カラ競馬ハ墮落シテシマフ、金ガ生レルノハ自然ノ結果デアッテ、取ラウトシテ生レルモノデナイ、自然ニ生レルヤウニヤラナケレバナラヌ、今日サウ云フヤウナ工合ニ段々向イテ來テ居ル際デアリマ

スカラ、茲ニ於テ政府ソレ自身モ考ヘナケレバナラヌト思フ、陸軍及ビ農林省ノ馬政局ト云フモノハ競馬ノ本質的機能ヲ誠實ニ發揮スルト云フ所ニ全能力ヲ舉ゲルノガ本體デアッテ、風教上ニ害アリヤ否ヤ、政源ガドウデアラウカト云フコトニナルト、財源ノ問題ニナルカラ大藏省ニ關係シテ參リマスガ、風教上ノ見地カラ如何ニ之ヲ利用スベキカト云フコトハ、是ハ内務省ト司法省ノ考フベキ問題デアル、其ノ内務省、司法省ガ競馬ノ本體ニ理解ガナイト、財源涵養ト云フ目ヲ以テ見ル虞ガアル、ソレハ墮落ノ原因デアル、其ノ觀念ヲ脱脚シテ今申上ゲマシタ如ク競馬ヲ正シク見テサウシテ自然ニ流レテ來ル財源ヲ使フト云フ觀念デ眺メタ場合ニ於テ、競馬ノ見方ト云フモノハ純眞ニナッテ來ルソレデアレバ自然財源ガアルナラバ、ソレヲ成ルベク有用ニ使ッテラ宜イデヤナイカト云フコトニナルノハ當然デアリマス、其ノ際ニ全體ノ馬ニ對スル理解ガアレバ、大藏省モ亦適當ニ茲ニ費用ヲ出ス譯デアリマス、處ガ大島サンノ御質問ノ中ニモアリマシタガ、從來ノ馬ニ對スル國民全體ノ認識ガドウカト云フコトガ出發點デス、國民全體ノ認識ガ馬ニ付テハ不足シテ居ル、今日世ノ中ハ機械化ノ時代デ

アル、馬ナント云フモノハ實ハ兵器トシテモ殆ド時代遅レデハナイカ、道路ハ舗装サレテ居ル、騎馬ガ此處ヲ今日歩ク譯ニモ行カナイ、全體ノ環境ガ……荷馬車ト云フモノノ代リニ「トラック」ガアル、ドウシテモ馬ト云フモノガ時代遅レデ不必要デアルト云フヤウナ觀念ガ全體ヲ支配シテ居ル譯ナノデス、處ガ戰爭ニ臨ンデ見マスト云フト、馬ノ持ッテ居ル機能ノ「パーセンテージ」ハ減ッテ居リマスガ、騎兵ノ機能モ「タンク」デアルトカ、色々ナ機械化ノ爲ニナクナッテ居ル、是ハ政府委員ノ御答辯ノ中ニモアリマスガ、騎兵ノ集團ノ戰鬥機能ヲ發揮スルト云フヤウナコトハ、モウ近頃ハナイグラウト云フヤウナ御話ノヤウデアリマス、併シナガラ今日ハ絕對トシテ馬ガ非常ニ必要ダト云フコトハ、是ハ軍部ト雖モ認メテ居ルコトデアル、又力説サレテ居ル、ソレハ素人ガ軍隊ノコト迄説明スル必要ハアリマセヌガ、兎モ角歩兵ソレ自身ニ馬ガ要ル、歩兵ノ中ニ歩兵砲ト云フモノガアリ、歩兵ガ大砲ヲ持ッテ居ル譯デス、大砲ト云フ言葉ヲ使ッテ宜イカドウカ知りマセヌガ、機關銃ナンカデモ人間デ持テナイ、總テノ兵隊ニハ馬ガ附物デアル、斯ウ云フ今日ノ狀態ニナッテ居ッテ、機械化ガアレバ其ノ機械ト機

械ノ間ヲ連接スル爲ニ又馬ガ必要ダト思フ、新シイ馬ノ機能ガ現レテ來タ譯デス、ドウモ戰爭ニ行ッテ見ルト馬ガ大變大切ダト云フコトガ、大分國民ニモ認識サレタ譯デアリマス、ソコデ馬ハ何デアアルカト云フ、馬ハ兵器デアル、兵器デアッテ間違ヒナイカト云フコトヲ衆議院ガ質問サレテ居ル、サウ云フ質問ガ出ルコトガワカシイト思フ、兵器ナノデス、兵器以外ニモウ馬ハ要ハナイ、ソレガ兵器デアアルカト云フ質問ガ出ル程マダ認識ガ一般ニ普及シテ居ナイ、馬ハ今日經濟上ハ成立タナイ、馬ヲ養ッテ之ヲ農家ニ使ッテ見テモ、是ハ成立タナイ、或所デハ、静岡縣ナドハ早ク茶ノ作業ヲシナケレバナラス、色々ノ作業ノ中ニハ牛デハ鈍クテ困ルト云フコトモアリマス、是ハ極メテ例外的ノモノデアッテ凡ソ馬ト云フモノハ農具トシテノ價值ハ非常ニ牛ヨリモナイ、是ハ自然ニ放置シタナラバ馬ト云フモノハドウシテモ發達シナイ段々衰ヘテ來ル、ナクナッテ來ル、百五十萬ヲ維持シヨウト思ッテ全力ヲ擧ゲテヤッテ居リマ스가、百五十萬ガ減ラウトシテ居ル、是ハ統計數ニ現レテ居ル、ドウシテモ百五十萬ヲ維持スルコトガナカ／＼ムヅカシイ、ソコデドウ云フコトヲ嘗テノ農林省ハ考ヘタカ

ト云フト、ドウモ斯ウ云フ狀態デハ馬ガ減ルシ惡クナルト云フノデアアルカラ、馬ソレ自身ノ馬産計畫ヲ、軍用及ビ經濟用兩用デ行カウ、軍馬トシテモ役ニ立ツシ、農馬トシテモ役ニ立ツト云フモノヲ作レバ、經濟上利益スル所ガアルグラウト云フヤウナ考ヲ以テ馬産ヲヤッタコトガアル、是ハ大變ニ間違ヒダ、ドッチニモ役ニ立ツト云フコトハ、ドッチニモ役ニ立タヌコトデアル、ソナコトデハ兵器ニナラス、ドウシテモ兵器一元主義デ行カナケレバナラス、ドウシテモ斯フ云フ馬ヲ作ラナケレバナラス、是ハ國防以外ニ用ハナイ、ダカラ兵器一元主義デ行ッテ、サウシテ軍隊ニ使ッテ行カレル、日本ノ將兵ガ鈍クラン兵器ヲ以テ戰爭ヲスルト云フコトハ、我々トシテドウシテモ堪ヘラレナイ所デアル、ドウシテモ兵器ハ最モ最新ノ、最モ銳利ナモノヲ以テサウシテ機能ヲ發揮スルト云フコトデナクチャ本當ノ戰爭ハ出來ナイノデアリマスカラ、軍馬、兵器一元主義デ以テ、最モ良イ馬ヲ出サウト云フ所ニ集中シナケレバナラスコトニナッテ進ンデ居リマスガ、近頃ノ馬政計畫ナドガ立ッテ居ルノヲ見テモ、矢張り軍隊デモマダ經濟上ノコトヲ顧慮サレテ、中間デ行カウト云フコトニナッテ居ル、矢張り思想ガ經濟

的ノモノガ幾ラカ入ッテ居ル、私ノ客觀的ノ批判ヲ以テシマス……馬ハソレ／＼機能ガアル、其ノ機能ニ合フヤウニ、矢張り専門的ニ使ハナケレバナラス、鞍馬ハ鞍馬専門的ニ使ハナケレバナラス、乘馬ハ乘馬、及中間馬ハ中間馬、駄馬ハ駄馬、ソレヲ目標ニ進ンデ行カナケレバナラス、「アングロノルマン」ト云フヤウナコトヲ云ッテ、ドッチニデモ使ハレルヤウナ馬産方針ハ、矢張り不徹底デアルト思フ、矢張り乘馬ハ乘馬トシテ使フヤウニシナケレバイカヌ、中間ノ馬ヲ使フ輕イ馬ハイケナイト云フヤウナ思想デ行ッテ居ル所ニ、馬産ノ方面ノ幾ラカノ願慮ガアルノデヤナイカ、經濟的ノコトヲ考ヘテ居ルノデヤナイカト云フコトヲ私ハ思フノデアリマス、兵器ガ非常ニ精密ニナッテ來ルト各、機能ニ應ジタモノヲ造ラナケレバナラスノデアリマス、サウ云フコトニシナケレバ益、馬ト云フモノノ生産ガ非常ニムツカシイコトニナル、益、引合ハナイト云フコトニナル、斯クノ如ク經濟的ニ向イテ居ル、馬ヲ造ル場合ニ於テドウシテモ是ハ非常ニ金ノカカルモノデアアル、ソレデ國民全體ノ理解ガナイモノデアルト云フコトヲ前提ニシテ馬政ヲ眺メルト云フト、第一ニ大藏省カラ金ガ取レナイコトニナル、

國民ガ理解シテ居ラナイカラ大藏省カラ財源ガ取レナイ、各省割據シテ金ヲ取リニ行クトカ何ト云フ、サウ云フ世間言ハレル各省割據ト云フコトヲ脱却シテ私ハ申シテ居ル、幾ラ馬ニ對スル經費ヲ計上シテ陸軍ノ方デ獎勵シテモ金ガ取レヌハ、是ハ大島委員モ言ッテ居ラレル、金ガ出ナイ、誰モ出シテ呉レナイカラ、ソコデ財源ヲ何ニ求メヨウカト云フコトガ出テ來ル、今申シマシタ如ク、眞面目ニ競馬ヲスレバ金ガ出テ來ル、眞面目ニ競馬ヲシテ馬券ヲ賣ツテ風教ニ害ノナイ程度ニ於テ馬券ヲ賣ッテ、實際ハ許サナイ方ガ宜イ、政府ノ方ニ理解ガアツテ、安イ金デハ軍器ガ出來ルモノデヤナイト云フコトヲ頭ニ入レテ置カナケレバナラス、元來馬ヲ造ツテ居ルモノハ兵器ヲ造ツテ居ルノデアル、軍需産業デアル、軍需産業ハ飛行機ヲ造ルトカ「エンデン」ヲ造ルノニ思切ツタ金ヲ出ス、非常ニ金ヲ要シテ居ル、サウ云フ所ニ居ル人ハ良イ軍人ダ、馬ヲ扱ッテ居ル軍人ハ軍人ノ中デモ時代遅レノ者デアルヤウニ考ヘテ居ルト云フト、サウ云フ所ヘハ人ハ行ク譯ノモノデヤナイ、軍部ノ方ヘ皆陳情ニ行ク、地方ノ馬産家ガ軍馬購入價格ヲ上ゲテ貰ヒタイト云ウテ軍ニ對スル要望ヲシテ、陳情ニ行ツタ者ガ皆失

望シテ歸ッテ來ル、ソシナ時代デヤナイト軍ナドカラ言ハレル、今ハ機械化時代ダ、馬ナンカハ用ハ無イ、サウ云フヤウナコトヲ軍自身ノ幹部ガ言ハレタ時代ガアリマス、サウ云フ際ニ於テハ軍ノ中デモ馬ニ對シテ有能ノ士ハ餘リ行カナイと思フ、何モ人ガ尊重スルカラ俺ハ行クノダト云フヤウナ軍人バカリトハ私ハ思ヒマセヌ、理解ガナケレバ自分ガ行ッテ理解ヲ高メテヤラウト云フ人ガアツテ、私ハ馬政ガ發達シテ居ルト思フデ、全體ノ理解ノナイ場合ニ於テハ人が競馬ト云フト直グ馬券ト云フモノヲ見テ、競馬ヲ論ズルノハ齡スルニ足ラザル人間デアル如ク見テ居ルト云フ空氣ノアル所ヘ、分ラナイケレドモ行カウト云フ人ガ澤山軍隊ニアルダラウカ、私ハ是ハ十分ナ體驗ヲシテ居ル、農林大臣ガ歴代御出デニナリマシテ、競馬ノコトニ付テ御説明ヲスルト、競馬ノコトハ分ラナイカラト云フ、斯ウ云フ譯デス、ソレカラ自分ガ退官後ニ議會デ大臣ニ競馬ニ付テ質問スルト、其ノ答辯ハ競馬ニ付テハ存ジマセヌカラト云フ、ソレガ職責アル大臣ノ考トシテ正シイカドウカト云フコトヲ私ハ疑ハザルヲ得ナイ、分ラナイデドウシテ馬政ガ御預リガ出來マスカ、競馬ガ分ラナイノガ名譽デアリ、競馬ヲ知

ツテ居ルコトハ却テ恥辱デアル、齡過ギタル者ガ競馬ヲ論ジテ居ルノデアルト云フ觀念デ以テ競馬ヲ眺メタナラバ、發達シヨウガナイ、ソレハ馬券ト云フモノト競馬ト云フモノトノ區別ヲシテ居ナイカラサウ云フコトニナル、競馬ト云フモノハ馬券ダト考ヘテ居ル、ソレハ間違ヒデアル、競馬ノ本體ハ非常ニ純眞ナモノデ、馬券ト云ッテハ困ル、馬券ノオ附合ヲスルノハ困ル、デアリマスカ大島サンノ仰シヤツタ如ク、世間ニ理解ガアルナラバ馬券ヲ撤廢シナケレバナラス、全然馬券ト云フモノヲ賣ラシテハイケナイ、サウシテ政府ハ堂々ト財源ヲ出シテ競馬ヲヤラセル、馬券ヲ出サナイデ、徹底シタ競馬ヲヤラセル、サウシテ馬ノ能率ヲ發揮サセテ、此ノ中カラ種馬ヲ取ッテ行クト云フヤウナ理想ニ依ッテヤラナケレバナラスガ、今日サウ云フコトヲ言ッテモマダ分ラナイ、分ラナイノデアリマスカ仕方ガナイ、自然ニ生レテ來ル所ノ馬ノ財源ヲ馬政ニ向ケテ之ヲ使用スルコトハ一向差支ナイ、生レテ來ルモノヲ使ヘバ宜イ、生レテ來ルモノヲ何處ニ使フカト言ヘバ、生レテ來ルモノハ若シ政府全體ニ理解ガアルナラバ、生レテ來ルモノハ一般財源ニ入レテシマッテソレデ宜イ、殊ニ馬券ノヤウナモノハ曾我子

爵ガ仰シヤッテ居リマスヤウニ不淨ノ財デアリマス、淨財デハアリマセヌ、不淨ノ財デアリマス、博打ノ金デアリマス、其ノ不淨ノ財源ト云フモノハ國ノ大キナ所謂大海ノ中ニ入レテ、ソレヲ淨化シテ後ニ色々ナ財源ニスルコトガ宜イト思フ、馬券ノ金デアルト云フコトガ分ッテ居ル以上ハ、社會事業ニ使フト云フコトハ其ノ社會事業ヲ侮辱シテ居ル譯デアル、サウ云フヤウナ狀態デ、是ハ何故サウ云フコトヲシテ居ルカト云フコトヲ痛嘆セザルヲ得ナイと思フノハ、馬ニ對スル金ヲ出シテ呉レナイカラ已ムヲ得ズ馬ヲ行ヒ、其ノ金ヲ馬ノ方ニ廻シテ居ル、實ニ情ナイモノダト思ヒマス、馬ノ仕事ヲオ預カリシテ居ル際ニ、ドウシテ此ノ馬券ノ金デ馬政ヲシナケレバナラスカト云フコトヲ痛感スル、處ガ今日ハサウデナイ、馬券ヲ財源ニシヨウト云フヤウナ空氣ガ茲ニ現レテ居ルニ至ッテハ、政府ノ内部ニ於ケル墮落ノ甚シイモノデアルト思フ、理解ノナイコトノ甚シイモノデアルト思フ、段々餘シテ百分ノ八ニシテナントカスル……處ガ茲ニ一ツ考ヘナケレバナラスコトガアル、ソレハ競馬ニ關スル競馬界ト云フモノガ緊張シテ居ナイ、餘計ナ金ヲ持つ必要ハナイ、元來理想カラ言ヘバ、今申シ

タ如ク、總テノ競馬ノ費用ハ政府ガ出シテヤレバ馬券ニ信賴シナイデ宜シイ、其ノ次ニハ第二段ノ理解ノアル時代ニハ、此ノ馬券カラ舉ツタ金デ競馬ニ使フダケノ經費ヲ償ヘバソレデ宜イ、一般的ノ馬政ノ財源ハ政府ガ出ス、サウシテ競馬施行ノ經費ハ馬券カラ出サウデヤナイカト云フヤウナコトハ先ヅ進歩シタ考ヘ方デアリマス、サウスレバドウナルカト言ヘバ、競馬ト云フモノハ金ガ要ル、立派ナ馬場ヲ作ラナケレバナラヌノデアレバ、本當ノ直線馬場デ一哩モ驅ケサセルト云フコトデナケレバ本當ノ能力ハ分ルモノデナイ、サウシテソレハ先程申シマシタ如ク、馬ノ血統ト云フモノモ檢査出來ル、馬ハ動物デアリマスカラ其ノ智能モ分リマス、ソレデ色々ナ障礙競走ノモノナンカモ出來テ居リマスカラ、サウ云フヤウナ譯デ、簡單ニハ言ヘマセヌガ、馬場ヤナンカデ競馬設備ニ非常ナ金ガ要ルノデアリマスカラ、其ノ金ダケハ馬券カラ得タモノヲ財源ニシヨウデヤナイカト云フヤウナ所迄眺メルナラバ、私ハ是ナラバ惡イトハ思ヒマセヌ、其ノ程度ニ馬券ヲ許サレルナラバ宜イト思フ、馬券ハ風教ニ害ガアリマスカラ許サレナイ方ガ宜イト思ヒマスケレドモ……、今日ハドウデアアルカト言ヘバ、競

馬ヲ施行シテ餘リアル金ヲマダ競馬關係ノ方ニ殘シテ置クト云フヤリ方ハイケナイ、自分ハ競馬ノコトニ付テハ専門家デアリマス、併シナガラ一生懸命競馬ヲヤッテ居ル際ニ外ノコトヲ考ヘテ居ル餘地ガナイ、私共役人トシテ職責ヲ預リスルト云フコトニナルト、自分ノ仕事デ頭ガ一杯デ、外ノコトヲ見テ居ル暇ガナイ、ソレダノニ競馬ニ熱心ニシテ、眞面目ナ競馬ヲヤラウト云フ其ノ人ガ馬産ノコトヲ考ヘタリ色々ノコトヲ考ヘル餘地ガアレバ、ソレハ大變偉イ方ダト思ッテ私ハ尊敬致シマス、併シサウ云フ指導方針デ以テスル役所ハ間違ッテ居ル、元來此ノ競馬機關ニハ競馬ヲヤラセルダケノ金ヲ持タシテヤレバ宜イノデアッデ、ソレ以外ノ金ハ政府デ取り上ゲテシマッテモ宜イノデアアル、併シソレヲ信賴スルコトハイケマセヌ、競馬ノ費用ダケヲ所謂競馬俱樂部トカ日本競馬會トカナントカニヤルノデアレバソレハ豊富ニヤラナケレバナラス、ケチナヤリ方ヲ致シマシタノデハ立派ナ競馬ガ出來ナイシ、又馬券モ澤山賣レナイコトニナル、ダカラソレハ豊富ニヤラナクチャナラス、シツカリヤラナケレバナラス、其ノ方ガ必要ナノデアアルガ、今日サウ云フモノガ殘ッテ居ルノデス、例ヘバ大キハ馬場ヲ經營

スルノニ、借地デヤッテ居タノデハイケナイ、小サナ地主カラ借りタ地面デ競馬ヲヤッテ居ルト云フコトデハイカヌ、是ハ總テ競馬ヲヤッテ居ル者ノ所有地ニシナケレバナラス、サウ云フ問題ガアルノデアリマス、併シ更ニ進ンデ參リマススト云フト、サウ云フ眞面目ナ事業デアリマスガ故ニ、ソレハ國營デナクテハイカヌノデス、能力檢定ト云フコトヲ馬券ヲ賣ツタ金デヤラセルト云フトハ間違ッテ居ル、此ノ根柢ガ一番大事デアアル、此ノ大事ナコトヲ博打ノ金デヤッテ居ルノハ間違ヒデアアル、今申シマシタノハ經過的ノコトヲ申シマシタノデスガ、本當ノ理想ハ、外ノコトハ博打デヤツテモ宜イカモ知ラスケレドモ、競馬ハ國デヤラナケレバナラス、サウシナケレバ、本當ノ理解ハ得ラレナイ、此ノ馬場ノ經營ハ國ガヤル、サウ云フコトデナケレバ本當ノ競馬ト云フモノハ分ッテ來ナイト考ヘルノデアリマス、陸軍省ヤ農林省ハドウ云フ考ヲ持ッテ居ルカ知ラスガ、若シ私ノ申シテ居ルコトニ共鳴シテ居ラレルナラバ、是ハ僭越デスケレドモ分ッテ居ルノダト思フ、私自身ハ段々分ッテ來タ、初メハ分ラナカッタノデス、ソコ迄行カナクチャナラスノデアッテ、ドウモ競馬ノ經營ト云フモノハ國營デ

ヤルト云フ所ニカヲ入レル位ニナラナイト本當ノ競馬ハ發達シナイ、ソコデ問題ハ今度ノ此ノ軍馬資源保護法ニ關係シテ來ル譯デス、之ヲチヨット見マスルト云フト、是ハ非常ニ立派ナ表題デス、併シ内部ハ惡イト云フノデアアリマセヌ、併シナガラ茲ニ鍛鍊馬競走、斯ウ云フモノガ入ッテ居ル、是ハ餘程考ヘナケレバイカヌ、此ノ鍛鍊馬競走ト云フモノハ是ハ本當ニ出來ルモノデハナイ、私ハ忌憚ナク茲ニ批評ヲ申上ゲマス、是ハ陸軍省ト農林省トノ非常ナ苦心慘澹ノ結果斯ウ云フモノガ生レテ居ル、其ノ苦心ヲ買ハナケレバイカヌ、ソコデ今日ドウ云フ状態ニナッテ居ルカト云フコトヲ、是ハ皆サンガ御考ヘ願フト云フト……私ハ是ハ見ルニ忍ビナイ、地方競馬ト云フモノハ今日アルノデスガ、ソレガ全國ノ數ヲ見マススト云フト、許サレテ居ルダケノ數デ百十七ト云フモノガアリマス、是ハ皆行ッテ居ルカドウカ知リマセヌ、ソコ迄研究ハシテ居リマセヌガ、此ノ百十七ノ地方競馬ト云フモノヲ省令デ許シテ居ル、内務省令、ソレカラ元ノ農商務省……今ノ農林省令デ許シテ居ル、處ガ何ヲシテ居ルカト云フト、是ハ馬券ヲ賣ッテ居ル、馬券ヲ賣ッテ居ルケレドモ、是ハ馬券ト言ヒマスカ景品券トシテ賣ッテ

居ル、景品券ト言ヒマスケレドモ、是ハ私ハ餘リ能ク研究致シテ居リマセス、研究スル迄モナク、是ハ間違ッタモノデアル、墮落シタモノデアルト云フコトヲ知ッテ居ル、見ナクテモ分ッテ居ル、景品券ト云フ名前デ金ヲ拂戻シテ居ル、馬券トチットモ違ハナイ、是ハ既ニ博打デス、此ノ博打ヲ省令デ許シテヤルト云フコトガモウ既ニ法律秩序ヲ害シテ居ル、刑法ノ禁ジテ居ル犯罪ヲ省令デ是認シタカラト云ッテ、ソレハ決シテ合法的ナモノニナラナイ、博打ヲ法律デ禁ジテ居ルモノヲ省令デ許シタカラト云ッテ、ソレハ合法カト云フトサウハ言ヘマセス、是ハ法律違反ノコトヲモウ麗々シクヤッテ居ル、ソレノヤツヲズット眞似ヲシテ居ル、一人一枚ドコロノ沙汰デナイ、是ハ私ハ見ルニ見兼ねテ居ルノデス、サウシテ地方廳モ勿論持テ餘シテ居ルノデス、持テ餘シテ居ルモノデアルカラ、眞面目ナ地方長官ハ非常ニ困ッテ居ル、地方長官ヲ畜産組合長ナラ畜産組合長ニシテ置イテ、サウシテ農林省ガヤッテ居リマスガ、兎モ角地方廳ノ役人ヲ幹部ニサセテ置イテ、サウシテ地方競馬ヲヤルノデアリマス、サウシテ規則違反ノ極ノコトヲヤッテ居ル譯デアリマス、十枚賣ッテ見タリ

何カヤッテ居ルノデス、ソレヲ警察部長ガ檢舉スル、警察部長ガヤカマシク言フモノダカラ内務部長ノ立場ガナイ、知事ノ立場ガナイ、サウ云フコトヲシテ居ルノデアルガ、法律秩序ノ破壊ト云フヤウナモノハ是ヨリ大ナルモノハナイ、何處ニ日本ノ社會狀態ニ於テ法律秩序ヲ害シテ居ルモノデ是ヨリ惡イモノガアルデセウカ、法ノ禁ジテ居ルト云フコトヲ省令デ破ッテ、ソレヲ麗々シク警保局長ガ監督シテ居ル、何ヲヤッテ居ルノデアリマスカ、私ハ斯ウ云フコトヲ見ルニ見兼ねマス、實際ソレデアレバ、兎モ角法律ヲ省令デ合法化シタト云フコトガ假ニ正シイトシタナラバ、ソレヲ履行スルガ宜イ、履行ハチットモシナイ、實ニ困ッタ、地方ノ經營シテ居ル者ソレ自身ガ困ル、或時ハソレヲ財源ニシテ畜産ノ計畫ヲヤッテル、非常ニヤカマシイ警察部長ガ拘子定規ニヤル、ソレハ當リ前デスケレドモ、履行スルト收入ガナクナル、翌日ハ畜産計畫ガ出來ナイ、是ハ實ニ困ルト云フソデス、ソレデ地方ノ陳情ハドウ云フコトニナルカト云フト、事實十枚ヲ賣ルノダカラ、一圓ト云フコトヲモウ少シ上ゲヨウデヤナイカ、十枚迄賣レルコトニナルトイケナイカラ、ソレヲ五圓ニシヨウデヤナイカト云フコト

デ、其ノ方ノ彌縫的ノ改正ヲシテ胡麻化シテ行クト云フコトガ地方ノ要望デス、ソレヲ農林省ガ見て迎モ堪ヘ切レナイノデ、ソコデ軍馬資源法ト云フモノヲ出シテ來タ、ソコデ全體ノ百十七ト云フモノヲ茲ニ止メテシマッテ、サウシテ各府縣ニ付テ、北海道ニハ前ニハ幾ツアリマスカ、十四モアル、北海道ダケデス、十四モ許サレテ居ルモノヲ北海道ハ三ツニシテアル、各道府縣一ツ以內ニシテ、ソレヲ全部ヲ置イテモ四十九ニナリマス、百十七ノモノヲ四十九ニ迄整理ヲシテ、茲デ法律ヲ縛ッテシマフト云フノガ軍馬資源保護法デアリマスカラ、之ヲ法律秩序ニ持ッテ來ヨウト云フノダカラ、其ノ努力ハ買ハナケレバナラス、ソレハ誰モヤラス、ソシナコトハ面倒臭クテ……歴代ノ大臣ハ知ッテルガ、競馬ハ是ハ先程言ッた通りデス、公認競馬ソレ自身今ノヤウナコトヲ考ヘテ居ル、況ヤ地方競馬ト云フモノハ、整理シヨウト云フ考ヲ歴代ノ大臣ハ有ツ譯ハナイ、コンナコトヲヤッタカラト言ッテ褒メル者モ何モナイ、チットモ功名手柄ニモナラナケレバ、唯墮落シテ居ルモノヲ世間ハ誰モ見ナイ振リヲシテ居ル、ソシナモノヲ改善シタツテ政治上價值ヲ増進スル譯デモ何デモナイ、面倒臭イカラ誰モヤリッコ

ナイ、ソレヲ今度ヤリ出シテ居ルノダカラ努力ハ買ハナクチャナラス、非常ナ努力デス、コンナモノヲ持ッテ來ルト云フコトハ……處ガ今申シマシヤウナ工合ニ持ッテ來タノデアルガ、是ハ決シテ宜イモノデヤナイ、ドウ云フコトニナッテ居ルカト云フト、從來ノ地方競馬デアレバ、是ハ公認競馬デ廢レタヤウナ馬ヲ持ッテ來ルコトニナル、何トカ言ッテモ兎モ角競馬ニ向ク馬デス、從來ノ競馬ト云フモノハ、馬ノ種類デ言ヘバ「サラブレッド」ト云フモノヲ標準ニシテ居ル譯デスガ、駢足競馬ニハサウ云フモノガ宜イ、是ハ軍用馬デアリマスカラ、實際ノ實用馬デアアル、百姓ガ自分ノ家ニ持ッテ居ル馬ヲ持ッテ來テ、ソレヲ競馬ニ駢ケサシテ何ノ意味ガアルカト云フコトヲ考ヘナケレバナラス、是ハ意味ヲナシテ居ナイ、コンナモノヲ表面カラ露骨ニ批評スルナラバ、是ハ表ヘ出セル法律デヤナイ、處ガコシナモノヲ出サナケレバナラスト云フノハ、今申シタ如ク百十七ノ地方競馬ヲドウシマスカト云フ問題デス、百十七ノ競馬ヲ何トカ整理シナケレバナラス、日本ノ秩序ヲ紊シテ居ル、是ハ……、ソレデ兎モ角此ノ軍馬資源保護法ト云フモノヲ茲ニ出シテ、鍛鍊馬競走ト云フモノヲ、面白クナイカ何カ

知ラスガ兎モ角眞面目ナ競走ヲヤラシテ見セヨウト云フ軍部ノ努力ガ玆ニアル、是ハ競走ガ本體デアルガ、其ノ機會ニ馬事思想ヲ普及セシメヨウ、國民一般ノ馬ノ認識ヲ高メヨウト云フ所ニ苦心ガ入ッテ居ル、是ハ從來ノ馬ナラバ唯駈ケサスダケダガ、ソコニ馬ヲ駈ケサス前ニ、馬ノ調教ノ程度ヲ國民ニ見セル、斯ウ云フヤウニ馬ハ鍛鍊スルコトガ出來ルモノデアルト色々ナコトヲヤッテ見セル、競走サセルト云フコトデア、其ノ競走ト云フモノノ中ニハソレダケデヤナイ、外ノコトガ入ッテル、ダカラ之ヲ理想的ニ申シマスト云フト、鍛鍊馬競走ハヤッテモ宜イト云フコトニ申上ゲテ宜イ、併シナガラ馬券ハイカナイト云フヤウニ言フテ宜シイ、眞面目ナ公認競馬ニ於テ馬券ガイカナイナラバ、鍛鍊馬競走ノ馬票ハイカナイト云フコトハ當然ノ結論デアリマス、私ヲシテ忌憚ナク言ハシメレバ、鍛鍊馬ノ競走ハナサルナラバナスツテ宜シイ、併シナガラ馬票ハ止サウデヤナイカ、斯ウ云フコトガ結論デス、至極簡單明瞭デス、馬券ヲ止サウデヤナイカト、同ジコトダ、今日競馬ニ付テ馬券ガ許サレナイト云フコトデアラナラバ、鍛鍊馬競走ノ馬票ハ許サレナイト云フコトハ、類推

的ニ議論ガ出テ來マセウ、是ハ色々社會事情ガアリマスカラ、已ムヲ得ザル惡事トシテ、惡事デス、博奕ニ對シテ認メルト云フヤウナ御考ナラバ、私ハ爭ヒマセヌ、併シナガラ是ハ惡事ト云フモノヲ頭ニ入レル必要ガアル、此處ニ司法省ノ政府委員ガ居ラレマスカ、司法省ノ政府委員ニ私ハ伺ヒタイト思フ、是ハ博奕デス、是ハ博奕ナンドス、公認競馬ガ博奕デアルガ如クニ……競走ハ博奕デアリマセヌ、先程申上ゲマシタヤウニ非常ニ眞面目ナモノデアル競走本態ソレ自身ハ……併シ馬票ハ博奕デア、天下ニ兎モ角百十七ト云フ潛リノ博奕ガアツタ、是ハ潛リデアリマスカラ、初メカラ法律違反デアリマスカラ、政府ガ斷乎トシテ之ニ鐵槌ヲ下シタナラバ、地方競馬ハ雲散霧消シテシマウ、桂内閣ガ馬券會社ト云フモノヲ一舉ニシテ止メテシマウタ時ニ、非常ニ民間ニ騷動ガ起ツタ、併シナガラ是ハ或意味ニ於テ斷行シタガ、地方競馬ト云フ初メカラ潛リノモノヲ一舉ニシテ彈壓シテ止メサシテシマウト云ツテモ、天下誰モ惡イ、惡事ヲシタト云フコトハ言ハナイデセウ、併シナガラ實情ニ副ハナイト云フコトハ言ヒ得ルカモ知レナイ、今日一舉ニシテヤルンダカラ……何故サウ云フコトヲヤルカト

云フト、今日政黨内閣ノ時代デアリマセヌガ、政黨内閣時代ニナリマスト、地方ノ代議士諸君ガ來テハ、私ノ縣ニモウ一ツ地方競馬ヲ許シテ呉レヌカ、斯ウ云フ運動ガ出テ來ル、大臣ガ困ラレル、大臣ハ矢張りイカスト云フコトハ分ッテ居ルガ、サウモ言ヘナイカラ、次官、局長ニ對シテ一ツ考ヘタラドウカ、サウ云フヤウナコトヲ言フ狀態デア、天下舉ッテ此ノ博奕氣分ガ旺盛シテ居ル、殊ニ農村ニ對シテサウ云フ思想ガ旺盛スルト云フコトハ、私ハ健全ナル農村ヲ覆ヘスト思ヒマス、今日色々ナル惡イコトガアル、農村ガ有價證券ヲ買ッテ見タ、堅實ナ思想ガ無クナラントシテ居リマス、戰時ハ引締マッテ居リマスカラサウ云フコトハアリマセヌガ、平時ニ於テサウ云フコトガアル、馬券ヲ賣ル、殊ニ鍛鍊馬競走ニ馬票ヲ賣ラセルト云フヤウナコトハ、已ムヲ得ズ玆ニ來テ居ルノデアツテ、天下ノ醜事ヲ一舉ニシテ鐵槌ヲ下スト云フ勇氣ガ政治家ニアルナラバ、陸軍モ喜ンデ馬票ト云フモノヲ止メヨウ、鍛鍊馬競走ハアルノデアリマスカラ……是ハ陸軍デチットモ好ンデヤッテ居ラレル譯デハナイ、農林省デモ好ンデヤッテ居ラレル譯デハナイ、地方競馬整理ノ手段トシテ生レテ來テ居ル、ソレガ

實ニ苦心慘澹デアルコトハ私ハ恐ラク大臣諸公ニ分ッテ居ナイト思フ、國務大臣ノオ方方ガ分ッテ居ナイト思フ、第一競馬ニ對スル認識ガナイカラ……、ナイト云ツテハ大變申譯ガナイト思ヒマスガ、兎モ角私共考ヘマスト云フト、御理解ガモットシテ戴キタイト思ヒマス、況ヤ地方競馬ト云フモノニ付テ御理解ガモウ一ツナイト思フ、平沼總理大臣ハ地方競馬ヲ御巡回ニナルト、ドウ云フ感想ヲ御懷キニナルカ、非常ニ謹嚴ナ總理大臣デ居ラレマスカラ、一應私ハ地方競馬ノ巡回ヲ寧ロ要望シタイト思フ位デア、ドウ感ジマスカ、ソレヲ見タ場合……、私ハ平沼サシナラバ必ずヤ鐵槌ヲ下シテ、前内閣カラ來テ居ル法律デア、平沼サシナラバ地方競馬ヲ廢シテシマウト思フ、軍馬資源保護法ト云フモノハ非常ニ立派ナ法律デ、サウナレバ馬票ノ附カザル立派ナモノガ出來ル、公認競馬ニ付テ馬券ヲ伴ハザル競馬ト云フモノガ出來ル、是ハ土方博士ガ本會議デ言ッテ居ル所ハ其處ニアル、馬券付ノ競馬ヲ止サウデヤナイカト云フノガ此處ニアル、ソレハ競馬ヲ止サウト云フコトハ言ウテ居リマセヌ、馬券付競馬ヲ止サウデヤナイカ、尙私ハ分析シテ申スト云フト競馬ハ宜イガ、馬券ハ止メヨウ、斯ウナラストイカヌ議論ト

シテハ……、サウ云フ次第デアリマスカラ
餘程軍馬資源保護法ト云フモノニ付テ御考
慮ヲ煩ハシタイ、農林省ハドウ考ヘテ居ル
カ、軍部ハドウ考ヘテ居ラレルカ、是ハ答
辯ハ私ハ求メマスケレドモ、直グドウ斯ウ
ト云フコトデハナイ、或ハ大臣ガ御答ニナ
ルガ宜イト思ヒマス、陸軍大臣、農林大
臣ハドウ御考ニナッテ居ラレマスカ、此ノ競
馬トカ地方競馬ト云フコトヲ……、ドウ馬
券ト云フモノ、馬票ト云フモノヲ考ヘテ居
ルカト云フコト、サウシテ之ヲ財源ニスル
ト云フコトニ對シテ、ドウ云フ態度ヲ以テ
此ノ收入ヲ眺メテ居ルカト云フコトヲ、私
ハ大藏大臣ニ御聽キニナッテ宜カラウト
思フ、内務大臣ガ本議場ニ於テ言ハレテ居
ル所ニ付テモ、私ハサウ云フ積リデ仰シヤッ
タノデナイデセウガ、ナカノ之ニ付テモ
マダ反問スル餘地ガアルト思フ、斯ウ云フ
コトヲ言ッテ居ラレル「所謂馬券ヲ買ヒマス
ル者ノ負擔力竝ニ他ノ奢侈的ノ課税トノ間
ノ均衡其ノ他ヲ考ヘマシテ、之ニ課税スル
コトハ何等差支ナイト思ハレマス」其處迄
ハ假ニ宜イトシテ、其ノ次ニ斯ウ云フコト
ガアル「地方團體ノ財政ニ付テモ相當影響
ガアリマスノデ」ト云フコトガアリマス、
地方團體ノ財政ニ影響ガアルカラ金ヲ取ラ

ナケレバイカスト云フコトハ、私ガサッキ申
上ダタ、ソレヲ財源ニ見ルト云フコトニナ
ルト大變ナコトニナリマスゾト云フ、初メ
ノ問題ニ移ル譯デス、ソレデアリマスカラ
内務大臣ニモ御考ヲ聽カナケレバイカスト
私ハ思フ程、此ノ馬券ニ對スル考ヘ方ト云
フモノガ、モウ少シ眞劍ニ考ヘテ戴カナ
ト私ハ困ルト云フコトヲ申上ダタイ、サウ
シテ尙茲ニ申上ダナケレバナラヌコトハ、
馬軍資源保護法ニ依リマシテ、今度ハ法律
デス、數ガ幾ツニナリマスカ、全部許セバ
四十九ニナリマス、一道三府四十三縣デ、
道ハ三ツ以內開クコトガ出來マスカラ、四
十九、是ダケ全部許ス積リデナイト云フコ
トデス、是ハアトデ又質問シマス、其ノ四
十九ト云フ公認ノ茲ニ馬券ガ認メラレルト
云フコトニナリマス、ソレハ^{通過}經^過的ノ措置
トシテ已ムヲ得マセヌカモ知レマセヌ、併
シ其ノ問題ハ現在ノ競馬ノ十一ト云フモノ
ト、此ノ四十九ノ馬票ト云フ所謂賭博ト、
ソレヲ綜合シテ茲ニ考ヘ直サケレバナラヌ
時期ガ其ノ次ニ來ル、將來馬券整理ノ問題
ノ種ヲ此ノ法律ハ碍クコトニナルト云フコ
トヲ御考ニナラナケレバナラヌ、四十九ノ
博奕場ヲ此ノ儘認メテ置クト云フコトハ長
ク許サルベキ問題デハナイ、昭和十四年ニ

於テ此ノ種ヲ碍イテ置イタナラバ、是ハ昭
和何年カニ於テ此ノ收獲ヲシナクチャイカ
ス、收獲ト云フコトハ惡イ^{果實}ヲ採^採テルト云
フコトデス、サウ云フコトヲ責任ヲ以テ茲
ニ協賛スルト云フコトニ付テハ、我々ノ責
任ガ非常ニ重大デアルト思フ、ソレハ將來
ドウスルカト云フ頭ガナクシテ簡單ニ是ハ
贊成出來ナイ、將來ドウシヨウカ、一體此
ノ馬券ノ整理ヲドウシヨウカト云フコトヲ
考ヘズシテ、今闇デ行ハレテ居ルヤウナ處
ノ博奕ヲ法律デ四十九公認スルト云フコト
ニ付テハ、是ハ惡ノ上塗リデアリマス、是
ハ博奕場ヲ殖ヤスノデス、今日ハ法定ノ博
奕場ハ十一シカナイ、ソレヲ四十九ト云フ
モノヲ法デ認メルト云フコトガ、地方競馬
整理ノ已ムヲ得ザル手段トシテ、已ムヲ得
ザル惡事トシテ我々ハ贊成スルカドウカト
云フ、此處ガ要點ニナッテ居ル、併シ將來ハ
ドウ云フ風ニシナケレバイカスト云フ腹案
ヲ持タズシテ、斯ウ云フ問題ニ簡單ニ贊成
出來ナイ、腹案ヲ持タナケレバイカス、將
來ドウスルノカト云フコトヲ我々ガ尋ネラ
レタ時ニ、斯ウスルノデアルト云フコトガナ
クテ我々ハ贊成スルコトハ出來ナイ、私ハ腹
案ガアルガ故ニ斯ウ云フコトヲ言フノデス、
ソレデスカラ餘程慎重ニ御考ヲ願ヒタイ、

ソコデ是ハ税トシテ眺メルカドウカト云フ
所ニ問題ガアル、從來ハ政府ハ税ト言ハナイ、
觀覽稅ハ別デス、是ハモウ法律ヲ色々整
理セストイケマセヌ、此ノ競馬法ノ第八條
ニアリマスガ、ソレハ競馬^場ノ開設又ハ維
持云々ト云フコトヲ書イテアルガ、其ノ同
ジ文字ヲ今度衆議院ハ入レタノデス、是ハ
ナカノ衆議院ノ修正ト云フモノハ競馬法
ト云フモノヲ持ツテ來タノデスカラ、チヨッ
ト表面カラ反對出來ナイヤウナ形デ以テ
修正シテ居ルコトニハ甚ダ困ル、是ハ競馬
法ニ書イテアルモノヲ其儘持ツテ來タ、競
馬法ノ馬券ニ付テハ斯ウナッテ居ルデヤナ
イカ、馬票ニ付テモ是デ宜イデヤナイカ、
斯ウ云フコトデ來テ居ルノデスカラ、甚ダ
取扱ニ困ル、マア或言葉ヲ以テ言ヒマス
云フト、ドウモ困ラセル修正案ヲ持ツテ來
タ、斯ウ云フ修正案ヲ持ツテ來ルト云フコ
トハ甚ダ困ルデス、元來政府ノヤリ方ハ税
ト云フコトハ……觀覽ハ別デス、觀覽ハ今
度地方ノ支那事變特別稅法ト云フ中ニモ競
馬場ト云フモノガアリマシテ、入場稅ト云
フ稅ヲ掛ケテ居ル、入場稅ハ是ハ宜シイ、
入場稅ハ是ハ觀覽稅デスカラ……、併シナ
ガラ今ノ競馬法ノ第八條ニハ入場稅モ禁ジ
テアル、競馬法ノ八條ニハ皆禁ジデアリマ

スガ、是ハ地方デマア色々ナコトヲヤッテ金ヲ取ルモノデスカラ、競馬ガ出来ナイデスカラ、已ムヲ得ズ法律デ一切モウ地方税ハ廢メタラ宜カラウ、其ノ代リ政府ノ方デモウ税ノ代リノ金ハ取ルカラト云フノデ、百分ノ六トカ、百分ノ八トカ云フコトニナッテ居ル、ソレナラバ内容ハ是ハ税金ト同ジデス、納付金ト云フコトニナッテ居ル、處ガ是ハ考ヘナケレバナラヌ問題ガアル、何故地方税ヲ課セズト云フコトヲ法律ガ書イタカト云フト、保護スルト云フ意味デヤナイノデス、元來博奕ニ税ヲ掛ケルト云フコトハ賭博業ト云フモノヲ正業トシテ認メルト云フコトニナル、我々ハ税金ト云フモノハ非常ニ眞面目ニ考ヘテ居ル、國家ノ財政ヲ援助スル意味ニ於テノモノヲ税ト眺メテ居ル、サウデアアルカラ、殊ニ貴族院ノ如キモノハ多額納税議員ト云フモノガアル、其ノ税ト云フモノハ眞面目ナ努力ニ依ッテ、ソコニ税ノ財源ヲ養ッテ、サウシテ税金ヲ納メタモノヲ税ト云フノデス、殊ニ博奕ニ對スル金ヲ税デアルト云フコトニナルト云フト、茲ニ賭博業ト云フモノガ法律デ認メラレルコトニナル、賭博業、賭博税ト云フモノガ認メラレルコトニナル、賭博税ヲ納メタ者ガ多額納税デアルト云フヤウナコトハ是ハ言

ヘナイ、サウ云フモノハ……、ソコデ税ト云フ字ハ避ケタイ、馬券ニ付テ……、要ルヤウナ金ガアレバ政府ハ取ッテ宜シイ、ソレハ納付金ノ方ガ宜シイ、詰リ上納金デ宜シイ、若シ金が必要デアレバ、犯罪人ガ犯罪ヲシテ罰金ヲ納メルト云フコトト同ジデス、ソシナコトヲ言フ者ハ世間ニアリマセヌ、出來ルダケ收賄ヲヤッテ置イテ、ソレデ追徴シテ非常ニ財源ニナルノナラ、多額ノ罰金刑ヲ犯スヤウナ罪人ヲ養成ショウデヤナイカ、世ノ中ニサウ云フコトヲ考ヘル人ハナイ、併シナガラ罰金モ政府ノ立派ナ財源デス、多額ナ財源デヤアリマセヌ、監獄ニ於ケル色々ナ收入モ財源デス、併シソレハ國家ノ收入ト云フ所ニ淨化サレテシマッタコトニ使フノデスカラ、齊シク財源デス、併シナガラ罰金ト云フモノハ淨財デヤナイ、罰金ノ金額ニ相當スルモノヲ社會事業ニ用ヒルト云フコトニナッタナラバ、社會事業ノ人ハ怒ルデセウ、此ノ競馬法ノ改正ノ時ニサウ云フ議論ガアッタノデス、何トカシテ社會事業ヲ實施シナケレバいかヌ、是ハ先達テ前田子爵ガ本會議言ハレタ、社會事業ニ對シテ金ヲモウ少シ御出シニナッタラ宜イデヤナイカト云フケレドモ、一般會計モ出サナイ見ルニ見兼ねテ……、サウシテ是ハ

此處ニ委員トシテ居ラレル……今日居ラレマス次田君ガ内務次官デアッテ、私ハ農林次官ノ時デアッテ、財源ヲドウシテモ政府ハ出サナイ、ダカラ競馬ノ方デハ競馬カラ財源ヲ取ルト云フノデヤナイ、先程申シタヤウニ自然ニ生レテ來ル財源ガアルカラ、ソレヲ使ハウデヤナイカト云フコトニナッテ、ソコデ競馬法ヲ改正シタノデス、處ガ見方ニ依ルト云フト財源ノ爲ニ競馬法ヲ改正シタト云フコトニナル虞ガアルカラ、ソコデ先程申上ゲタヤウニ自然ニ入ル金ト當テニシテ居ル金ト違フ、是ハ當テニシテ居ル金デナイ、處ガ政府ガ先程申上ゲタヤウニ百分ノ一カラ四、六ト云フコトニ變化シテ居ル所ノ時代ニ於テハ、馬政ニ關スル仕事ガシタイケレドモ、大藏省ガドウシテモ財源ガナイカライケナイ、財源提供ト云フコトガ能クアル、サウスルト財源提供宜シト云フノデ、農林省デハ、森林收入ヲ一ツ増サウデヤナイカ、ソレハ算盤ヲ彈イタラ出ルデヤナイカ、何處ノ役所デモ能クアル、財源提供ト云フカラ、財源ハ唯算盤デ出ス、サウスルト豫算ガ認メラレル、サウ云フ財政ノ豫算ノ切盛りノ中ニ弊害ガアル日本ノ國政上……サウ云フコトデアアルカラ已ムヲ得ズ馬券收入ト云フモノヲ割出シテ、サウシ

テ、社會事業ヲ實施シタ、施行シタ、ソコデ社會事業ノ……一部ハ消化シテ、三分ノ一以下ヲ社會事業ヘ出スコトハ出來ルト云フコトニナッテ、ソレヲ今度ハ改正スル場合ニハ、馬政調査會ニ掛ケタ場合ニ、大島委員ガ仰シヤッタト同ジ事ヲ陸軍デハ言ッテ居ラレル、凡ソ馬カラ上ツタモノハ馬ニ全部使ッタラ宜イデヤナイカト云フコトガ陸軍省ノ思想デ、又ソレガ正シイコトデアリマス、馬デ出來タ金ハ皆馬ヘ使フノハ當リ前デハナイカ、社會事業ノ如キモ^{（股財源）}カラ出シタラ宜イデヤナイカ、馬自身モソコカラ出シタラ宜イデヤナイカト云フノデ、其ノ際社會事業ノコトニ心血ヲ注イデ居ル人ハドウフコトヲ言ウタカ、財源ニモ依ル、サウ云フ不淨ノ財デ社會事業ヲヤッタナラバ、我々ノ面目ヲ傷ケルト云フコトヲ、其ノ時ノ社會事業家ガ言ッテ居ル、私ハ其ノ言ハ宜イト思フ、人間ハ氣節ト云フモノガ無クテハイケナイ、同ジ金デアアルケレドモ、俺ハ金ヲ儲ケルノハ分ッテ居ル、サウ云フコトヲヤレバ金儲ケヲスルコトハ分ッテ居ルガ、ソシナコトハヤラナイ、是ハ同ジ金儲デアッテモ、茲ニ氣節ガアリマス、博奕デモ何デモ宜イ、金儲ケサヘスレバ宜イノダ、手段ハ問ハナイ、金ト云フモノヲ握レバ宜イト云フノデ、

目的ノ爲ニ手段ヲ選バナイト云フヤウナコトヲ助長セラレルヤウナ政策ト云フモノハ宜クナイ、餘リ馬券ヲ獎勵シテ行ッテ居ルト、サウ云フコトニナル、餘リ馬券バカリ見テ居リマス、農林省ノ役人、陸軍省ノ軍人ノ方々競馬ノ方ニ入ッテ來ラレル人ヲズツト見テ居リマス、知ラズ識ラズノ間ニ其ノ人々ハ……何モ私ハ其ノ馬券ノ方ニ捲込マレタト云フコトハ申シマセヌガ、段々段々神經ガ物的ノ頭ヲ輕シジナイト云フコトニナッテ來ル、目的ヲ以テ手段ヲ問ハナイ、金サヘアレバ宜イト云フ思想ハ、人間ヲ非常ニ俗化シテシマツテ、物質本位ニナツテシマフ、氣節ト云フモノガ無クナル、ソレハモウ私ハ色々見ルノデス、サウ云フ方面ノ人々ト話ヲシマス、何ト云フカ人間ノサウ云フコトヲ感ズル、何ト云フカ人間ノ氣節トカ意氣トカ云フモノヲ、金デ評價スルト云フコトニナッテ來ル、サウ云フ點ハ非常ニ困ル、馬券ト云フモノ、博奕ト云フモノヲ公認シテ來ルト云フトサウ云フ風ニナル、ソコデ賭博業デアルトカ、賭博稅ト云フノハイケナイ、ソレハ私ハ信念ヲ以テイカヌト思フ、處ガ「ドイツ」ニソレガアリマス、「ドイツ」ノ富鐵ガ國營デス、外國ハ皆違フノデス、サウシテ其ノ富鐵ナンカト云

フモノヲ國營ニスル、「ドイツ」ハ「クラッセ・ロッテリー」ト云ツテ非常ニ發達シタ富鐵ガアル、サウ云フモノニ付テ公認シテ居ル、内閣ノ統計局カラ出シテ居ル「ドイツ」ノ國營調查ノ印刷物ヲ見ルト、職業ノ中ニ賭博業ト云フノガアリマス、日本デハソシナコトハアリマセヌ、日本ハ非常ニ純潔ノ國デアッテ、博奕ト云フコトハ止サウデヤナイカタ云フコトデ、皆ガサウ云フコトデ來テ居ル、「イギリス」デモサウデス、ソレハ「ブック・メーカー」ト云フモノガアッテ、ソレニ對シテ「ブック・メーカー」・サー・デイ・フイケー「ト」、「エントウリー」・サー・デイ・フイケー「ト」ヲ交付シ、十磅ノ稅ヲ取ル、或ハ「ベッテイ・デュー・デュー・デュー」ト云フモノヲ賭ラスル者ニ課シマシタガ、初メハ三「パーセント」デアリマシタガ、「パーセント」、「パーセント」減ッテ居リマスガ、「ベッテイ・デュー・デュー・デュー」ト云フコトデヤツテ居リマスケレドモ、「イギリス」ハ千九百二十六年ニヤッテ居タガ千九百二十九年ニハ止メタ、稅ト云フモノハアリマス、元ハ、ア、云フ「ヨーロッパ」ノ諸國ハ博奕ト云フモノガ已ムヲ得ナイト云フコトデ來テ居ル、人間ノ射倖心ト云フモノハ撲滅出來ナイカラ、詰リ已ムヲ得ナイ惡事ト

シテ、認メテ居リマス、併シナガラ人前ニ大ビラデヤツテハイケナイ、「パブリック」ノ所デハイケナイト云フコトヲ「イギリス」デハ言ッテ居ル、大ビラデハ御免ヲ蒙ル、餘リ體裁宜イコトデハナイガ、コソソリヤツテ貫ヒタイ、多人數寄ツテ、ソレデ公々然ト博奕ヲヤルコトハイケナイ、「ストリート」上ノ博奕ハイケナイト、公ノコトハ禁ジテ居ル、或ハ「ベッテイ・デュー・デュー・デュー」ト云フコトヲ出シタ際ニ、宗教トカ社會事業トカニ從事シテ居ル人ハ、「アシローフル」ノモノヲ課稅スルコトニ依ッテ、「リー・ガライズ」スルト云フコトニナル處ガアルカイケナイト云フコトヲ、非常ニヤカマシク言ッテ止メテシマツタ、千九百二十九年ニハ他ノ名前デ取ラウ、勿論稅トカ何トカ云フコトハアリマスケレドモ、ドウモ大ビラデ俺ハ税金ヲ出シテ堂々ト博奕ヲスルト云フコトハ困ルト云フノデ、サウ云フ苦心慘澹ノコトモアリマスカラ、競馬法ニハ稅ト云フ字ヲ止メテ稅ハ取ラナイ、併シ金ハ取ラナイトイケマセヌ、先程申シマシタヤウニ餘計ナ金ヲ持タシテ置クト云フコトハ害ガアル、出來ルダケ取上グル、ソレハ次田サンノ御質問ニ對シテ政府委員カラ答ヘタ應答ノ速記録ヲ拜見シテモ、ソシナヤウナ思想ノ御考

ガ見エテ居ルヤウニ私共ニハ感ジラレマス、サウ云フコトデアリマスカラ、出來ルダケ金ヲ取リニナルノハ宜イガ、其ノ場合稅金ト云フ名前ニスルコトハ御考ニナツタガ宜イト思ヒマス、併シソレハ色々ノコトガアリマスデケレドモ、私ハ賭博稅ト云フコトハ宜クナイ、税金デナクテ納付金デ取リニナツタラ宜イ、サウスレバ資源保護法ト云フヤウナ所ニ金ガ要ルナラバ、地方廳ニ納付セシムルコトヲ得ト云フコトヲ、囂々トハツキリト書イテモ宜イト思ヒマス、併シソレハ餘リ特別委員ノ御方ノ御審議ノ所迄立入ルコトハイケナイカラ、サウ云フ感想ダケヲ申上ゲマス、ソシナヤウナ次第デアリマスカラ、色々ノ方面カラ能ク御考慮ヲ願ツテ、此ノ競馬ト云フモノ、馬券トカ馬票ト云フヤウナコトニ付テノ御考ヲ練ッテ戴キタイト云フコトガ私ノ質問ノ要旨デアリマシテ、從來農林省ハ、陸軍省ニ於テモサウデアリマスガ、競馬ノ本體ノ方ノ機能發揮ト云フコトニ付テ、苦心慘澹シテ居ラレ努力ハ買ハナケレバナラスガ、風教ヲ維持スルト云フコトノ問題ハ、實際ハ所管外デス、農林省ハ風教ヲ維持スル役所デハナイ、風教ヲ維持スル役所ノ内務省トカ、司法省トカ、文部省トカ云フ方面ガ、此ノ風

教問題ニ付テノ注意ヲ餘リヤラナイ、農林省ガサウ云フ關係デアリマスカラ、サウ云フヤウナ一ツノ現レガ、是ハ複勝式ノ競馬ノ配當金ニ一番現レテ居ル、元來元ハ競馬ト云フモノハ單勝式シカナカッタ、ソレニ複勝式ト云フモノヲ認メマシテ、一人一枚ト云フコトニシテ二枚認メタ、是ハ馬券ヲ二枚認メタノト同ジデス、單勝式ナラバ一枚宛買ッテ一枚ダケレドモ、複勝式ナラバ一枚ダケ買ッタノト同ジデアル、是ハ或意味ニ於テ目ヲ晦マサウナ改正デスガ、處ガ複勝ヲ認メタト云フ精神ハ買ハナケレバイケナイト思フ、單勝ト云フコトニナリマススト或馬ヲ目標ニシテ當デルノデスカラ、ソレガ外レタ時ニハ金ガ取レナイト云フコトニナル、ソコデ非常ニ失望スルカラ複勝ト云フコトニシテ、其ノ馬ガ二著ニナッテモ金ヲ渡ス、三著ニナッテモ金ヲ配當スル、是ハ複勝式デアリマス、安全性ヲ持ツ意味ニ於テ複勝性ヲ認メタ、一著ガ外レテ二著ニナッタ、二著ガ外レテ三著ニナッタト云フ意味ノ複勝デアラナラバ、二著ノ配當金ハ一著ノ配當金ヨリ少クシナケレバナラス、三著ノ配當金ハ一著ノ配當金ヨリ少クシナケレバナリマセヌ、ソレガ常識デセウ、處ガ三著ノ方ガ多ク金ヲ貰フト云フヤウナコト

ヲヤッテ居ル、非常ニ射倖ヲ助長スルヤウナコトヲ農林省ハ默ッテ見テ居ル、ソレヲチットモ改正モ何モシナイト云フヤウナコトハ、ソレハ風教維持ノ主管省トシテハ、私ハ露骨ニ言ヘバ不適當デアルト云フコトヲ申上ゲテ宜イ、非常ニ惡イコトデアル、複勝式ノ方ハ三著ガ澤山金ヲ貰フ、是ハ常識的ニ考ヘテオカシイト思フ、何故サウ云フコトニナルカト云フト、複勝式ノ配當方法ニハ「フランス」式ト濠洲式トアル、初メテ此ノ複勝式ヲヤリマス時ニ「フランス」ノ「プレー」ト云フ制度ヲ執ッタ、其ノ結果、是ハ少シ事柄ハ煩瑣ニナリマスガ、ドウ云フコトカト云フト、單勝ト云フノハ「フランス」ノ「ガニヤン」ト云フ制度カラ出テ居ル、是ハ單勝ニ付テハ議論ハナイ、或馬ガ勝チマス、賭ケタ金ヲ勝ッテ返ス譯デアリマス、凡ソ賭ケスル者ハ皆ガ金ヲ出シテ居ル、自分ハ勝ッタカラ自分ノハ持ッテ歸ル、サウシテハハモノヲ取ル譯デアリマス、單勝式ハソレデ宜イ、複勝ハドウカト云フト「ベッティン」カラ來ルカラ、一等、二等、三等ニ賭ケタンデスカラ、俺ハ勝ッタンダカラ其ノ金ハ自分ノ方ニ持ッテ歸ル、負ケタ金ハ全體ヲ合計シマシテソレヲ三等分スルノデス、是ガ「フランス」式デス、三等分シマ

シテ、ソレヲ一等ノ人ニ分ケ、二等ノ人ニ分ケ、三等ノ人ニ分ケルト云フノダカラ、多クノ場合ハ三等ノ方ニ少イ、一等ハ人氣馬デスカラ誰モ一等ヲ買ヒマス、ソレガ素人デス、素人ハソレデモ宜イ、處ガ今言ッタヤウニ一等ハ澤山買ッガ、同ジ金ヲ三等分シテ居ルカラ、負馬ノ總額ヲ三等分シテ居ルカラ、ソレヲ一等、二等、三等ト分ケルト、一等ノ少クナルノハ當然デス、三等ガ多クナル、是ハ非常ニ不思議ナンデス、ソコデ競馬通ニ依ッテ初メテ其ノ意味ガ分ルノデアリマス、サウシテ自分ハ一等デ外レタノダト思ッテ失望シテ居ルト、二等ニナッテ金ヲ多ク貰ヘル、ソレカラ一等ニモ二等ニモ入ラナクテ、三等ニ入ッタモノガ拂戻金ガ多イ、ソナコトハ成ッチャ居ナイ、無茶デス、是ガ「フランス」式ナンデス、ソコデソレデハイケナイト云フノデ、濠洲式ト云フモノガアル、ソレハドウスルカト云フト、負馬ノ總額ノ總額ヲ、一等ハ六ニシ二等ハ二ニシ、三等ヲ一ニスル、六、二、一デスカ、チヨット私、數ノ配當ヲ忘レマシタガ、百分ノ六十ト百分ノ二十ト百分ノ十デシタカ、詰リ一等ニハ百分ノ六十、六割ヲ總額デ渡シテ、二著ノ方ニハ百分ノ二十ヲ渡シ、三著ニハ百分ノ十ヲ渡ス、ソレデ順序ハ取

レテ居ル、一著ナルガ故ニ自分ノ鑑識ガ當ッタ、馬ト云フモノハ自分ノ鑑識デスカラ、色々ノモノヲ標準ニシテ、アノ馬ガ勝ッ、例ヘバ「イ」ナラ「イ」ト云フ馬ガ勝ット思ッテ入レタラ、鑑識ガ當ッタノデスカラソレニ澤山ヤルノハ當リ前デ、ソコデ一著ニハ總額ノ六ヲヤッテ分配スル、併シ多クノ場合ガ多イノデ少クナルデセウ、處ガ三著ニ賭ケタ人が非常ニ少ク、總額ノ十分ノ一デアルケレドモ、一人當リハ多イコトニナル、矢張りサウ云フ現象ガ起ッテ來ル、併シナガラ今「フランス」式ヨリモ合理的デス、其ノ二ツシカ無ク、世間デ慣レナイカラ、ソレデドウシヤウカト云フコトニナッタ場合、マア兎ニ角「フランス」式ニシテ置カウデヤナイカト云フノデ、「フランス」式ガ農林省ノ省令ニ書イテアル、處ガ「フランス」式ダケデハイケナイ、私自身ノコトヲ言フテハオカシイガ、私ノ考ヘタ案ヲ書キマシタ、私ハソレガ行ハレテ居ラナイカラ惡イト云フノデヤナイガ、ソレガ合理的カドウカト云フコトヲ御判斷願ヒタイト思フ、ソレハ斯ウ云フコトニシナケレバナラス、凡ソ一著ト云フモノハ何時デモ多クシナケレバйкаス、二著ハ其ノ次ニ少クナリ、三著ハ其ノ次ニ少クナルト云フコトニシナケレバйкаス、

ソコデ此ノ總額ヲ分ケルカライケナイ、一著ニ對シテハ三ト云フ「ウエート」ヲ附ケ、二著ニハ二ト云フ「ウエート」ヲ附ケ、三著ハ其ノ儘ニシテ、詰リ各、一人ヅツシカ賭ケ得ナイトスルナラバ、一著ハ三人分取り、三著ハ一人分取ルト云フヤウニ各個人ニ其ノ率デヤツテ、總額ヲ各個人ニバラ撒ケバ、必ズ一著ガ多ク、二著ガ其ノ次、三著ガ其ノ次ト云フ風ニナル、サウ云フヤウニシテ負馬ノ金ヲ各自ニ配當シヤウデヤナイカト云フコトガ農林省ノ省令ニ書イテアル、ソレガ甲式配當法ト云フコトニナツテ居ル、ソレハチヤント用意シテアルガ、チットモ行ハレナイ、今言タヤウニ面白クナイカラ何處ノ俱樂部デモ行ハレナイ、各俱樂部ハ分離シテ居ルカラ、サウ云フ眞面目ナモノハ賣レナイ、世ノ中ハ不眞面目ナモノガ賣レマスカラ、何處ノ競馬場モ皆「フランス」式ヲヤツテ居ル、ソコデ今日競馬場ヲ統一シテシマツテ、日本競馬會ト云フモノニナツテ居ルカラ、別ニ各競馬場ガ賣上ヲ競フ必要ガナイ、函館トカ或ハ宮崎ト云フヤウナ地方ノ純眞ナ方面ニハ、サウ云フ射倖心ヲ挑撥シナイヤウニ、汽車ノ切符ノ如キ順序ヲ附ケタモノヲ配當スルノガ宜イト思フガ、ソレヲチットモヤライ、ソ

ナコトハ非常ニ不都合ナコトデアアル、ソレヲ知ラナイ、聽イデモ分ラナイ、高等數學ノヤウナ、誰モ分ラナイヤウナ方式ヲ書イテ置カラ讀ンデ見ズモ何ノコトカ分ラナイ、ソレガ非常ニ惡イノデス、斯ウ云フ高等數學ハ分ラナイデモ立派ニ役人ハ勤マルノデ、サウ云フ者ガ監督シテ居ルカラ分ラナイ、分ラナイ結果ドウスルカト云フト、ソレハ書イテ置キナガラ、讀ミモシナケレバ、説明シタツテ分ラナイ、ソナコトデ競馬ノ監督ヲシテ居ルノデス、今度日本競馬會ト云フモノガ出來タ時ニ、行ハナイナラ止メタラ宜ササウダガ附ケテ居ル、附ケテ居ル以上ハ行ハセルト云フ精神デアルト言ハナケレバナラス、ソナコトハ少シ御考ニナツタラ宜カラウト思フ、サウスレバ射倖心ハナイ、ソレカラ競馬デ非常ニ惡イコトハ穴ヲ狙フト云フコトデアアル、單勝式ハ構ヒマセヌ、皆ガ「エー」ト云フ馬ヲ賭ケテ居ルガ、俺ハ「ビー」ト云フ馬ヲ賭ケルト言フ、スルト賭ケル人ガ少イノデ、澤山ノ金ガ貰ヘル、ダカラ單勝ナラ弊害ハナイ、複勝デ三著ニ賭ケタ者ガ配當ガ少イト云フノデ馬券ヲ買ツタ場合、其ノ三著ト云フモノハ馬ノ鑑識デハナイ、算盤ノ鑑識デスカラ、サウ云フモノハ獎勵シテ居ラナイ、馬ノ鑑

識ヲ獎勵シテ居ルデアアル、算盤勘定ヲシテ三著ノ方ガ宜カラウト云フノデアレバ、馬券ヲ何ノ爲ニ認メテ居ルカト云フ精神ヲ沒却シテシマウ、其ノ精神ハドウ云フコトカト云フト、馬ヲ駈ケサシテ全能力ヲ發揮サセテ勝ヲ爭フト云フコトデアアル、勝ヲ爭フト云フコトデナケレバ能力ハ發揮出來ナイ、處ガ三著ガ金ガ澤山取レルト云フノデ、觀テ居ル者ハ俺ノ馬ガ三著ニナツタラ宜イト云フノデ觀テ居ル、サウ云フコトデ競馬ガ緊張シマスカ、俺ノ馬ガ一著ニナラナケレバナラス、全能力ヲ發揮シナケレバナラスト云フノニ、俺ノ馬ハ三著ニナツタラ宜イ、ユックリ駈ケサシタイ、サウ云フコトデ競馬ガ出來マスカ、サウ云フコトヲ考ヘテ居ル農林省ナルガ故ニ、風教ト云フ問題ヲ俱ニ論ズルニ足ラナイト申シテ宜カラウト思フ、自分ノ案ダカラ辯護スルノデハナイ、私ノ申上ゲタコトガ間違ッテ居ルカドウカヲ御判斷願ヒタイ、サウ云フ次第デアリマシテ、非常ニ困ルヤウナコトニ現在ナツテ來マスカラ、馬券ト云フモノハ餘程嚴重ニ御覽願ハナケレバ困ルト思フ、尙今ノコトニ關聯シテ申シマスト、競馬ト云フコトニ付テ馬券バカリ眺メタイケナイ、馬主ヲ眺メナケレバナラス、馬主ガ良イ馬ヲ揃ヘ

テ出シテ呉レナケレバ競馬ハ出來ナイ、全國カラ、良イ馬ヲ馬主ガ出シテ競走シナイト、少數ノ馬デハ能力ノ檢定ガ出來ナイ、馬政ノ根幹ヲ成ス所ノ能力檢定ハ、全國津浦々カラ優良馬ガ集ッテ、能力ヲ競フノデナケレバイケナイカラ、何處ノ馬モ出テ來ルヤウニシナケレバナラス、ソコデ競馬ニハ賞金ト云フ制度ガ出テ來テ居ル、一著ニハ澤山ノ賞金ヲ出ス、處ガ必ズ強イ馬ガ勝ツト云フコトデアレバ誰モ持ッテ來ナイガ、先程申上ゲタヤウニ負擔斤量デ「フランス」ガ取レテ居ルカラ、馬ハソレ程優良デナクテモ、重荷ガ懸カラナケレバ一著ニナルカモ知レヌ、一番多イ賞金ガ取レルカモ知レヌト云フノデ、全國津々浦々カラ馬主ガ集マリ、良イ馬ガ競走スル譯デアアル、サウ云フ譯デドウシテモ賞金ト云フモノヲ、相當ノ金ヲ出サナケレバナラス、其ノ金ハ誰ガ出スカ、政府ハナカ／＼出サヌ、賞金デ一番多イノハ一萬圓ト云フコトニナツテ居リ、色々ノ配當金ヲ附ケルト、二萬圓位ガ第一著ニ來ル、處ガサウ云フ金ハ政府ガ出スカト云フト逆モ出サナイ、ソコデ馬券ノ賣上カラ其ノ賞金ヲ積マセルコトハ、競馬經營上已ムヲ得ナイ、處ガ其ノ場合デモ、御考ニナレバ分リマス通り、第一著ノ

賞金が多いノデ、三著ガ多ト云フヤウナコトハ常識上オカシイ、斯クノ如ク馬主ガ第一著ヲ競フコトニ對シテ寄與スル所アラシムル爲ニ馬券ヲ賣ルノデアルカラ、競馬ヲ觀テ居ル「フアン」ハ馬主ト同ジ氣持ニナツテ觀ナケレバナライ、ソレデアルカラ一著ニ拂戻金ガ澤山來ルノガ當リ前ノ話デアルガ、サウ云フヤウナコトヲ考ヘテ馬政ヲ眺メテ居ル今日ノ狀態デアルカラ、我我ノ方ハ能ク考ヘテ政府案ヲ検討シテ、カ、ラスト、政府案全體ガ善イト云フコトハ言ヘナイ、ソレガ我々ノ責任デヤナイカト思フ、其ノ意味ニ於テ甚ダ管々シイコトデアルガ、唯感想ヲ二三茲ニ申上ゲタノデアツテ、尙御質問ガアレバ、私御質問ニ答ヘルノハワカシイノデスガ、色々申上ゲテ宜カラウト思ヒマス、尙マダナカ／＼申上ゲタイコトガアリマスガ、モウ少シ附加ヘテ申シマス、一番惡イコトハ、兎モ角馬券ヲ買ッテ居ル人間ハ税ト云フ名前ハ附ケマセヌ、今申シタ如ク品ガ惡イノデスカラ、上納金トカ冥加金ト云ツタ方ガ宜イカモ知レナイ、税ト云フノハ勿體ナイ、税ト云フ名前ヲ冠スルノハ勿體ナイ、兎モ角サウ云フ金ヲ出シテ居ル、政府ニ對シテ冥加金ヲ出シテ居ル、處ガ馬券ヲ賣ッテ居ルト、横ニ

呑屋ト云フモノガ居ル、税ガ百分ノ十八ト云フコトニナリマスガ、頭金ヲ刎ネシマフノデスカラ、政府ガ刎ネルノデナイ、競馬會ガ刎ネシマフ、配當金ハ必ズ百分ノ十八ヲ引イタモノヲ買ッテ來ル、誰ガ見テモ是ハ公ニヤッタ損ダト云フコトハ分リマス、ソコデ呑屋ト云フモノガ横ニ居ッテ、此ノ方デ計算シテ居ルノデス、ソコデ得意ヲ集メテ、「イギリス」デヤ「ブツクメーカ」ト云ツテ居ル、賭博業デアルガ、「イギリス」デモ「ドイツ」デモ認メテ居ル、公認シテ居ル、法律上「ブツクメーカ」ヲ認メテ居ル、「ブツクメーカ」ノヤルコトヲ今度競馬場ガヤツテ居ル、政府ノ方ノ馬券ヲ御買ニナルト、百分ノ十八刎ネラレマス、私ノ方デハ百分ノ十デ宜シイ、ソコデコチラデ買フ、ソレハチットモ競馬ニ寄與スル所ハナイ、ソレハ競馬ノ緊張ト云フコトニハナルデセウ、ソレモ一等ニナレバ貰ヘルノデスカラ、緊張シテモ宜イデセウケレドモ、緊張シテモ異議ヲ言フ資格ハナイ、「フアン」ハ異議ヲ言フ資格ハ、八百長ノ競馬ヲヤツ場合ニ横ニ居ル者ハ異議ヲ言フ餘地モナケレバ、競馬ヲ施行スル際ニモ賞金ノ中ニ割前ヲ出シテ居ル譯デモナケレバ、何等競馬ノ施行ニ寄與スル所ガナイ所ノ寄生蟲ナンデスカラ、

サウ云フモノガ跋扈シテ居ルト云フコトヲ無視シテ置イタレバ、是ハ本當ノ競馬ト云フモノノ眞面目ナ「フアン」、眞面目ナ「フアン」ト言ッテ、賭事シテ居ルノデアリマスケレドモ、其ノ者ハ幾ラカ恕スベキ方ノ賭事シテ居ル者ノ御用ヲ勤メテ居ル、唯ソレヲ一人一枚ダカラ、オ前二枚買ッチャイカヌデヤナイカ、サウ云フモノヲ今責メテ居ル譯デス、馬券ヲ買ヒニ行クト、「一枚買ッチャイカヌ、ソレハ一枚ダケハ兎モ角上納金ヲ納メテ居ルガ、コチラニ何モ納メナイ者ガ居ル、ソレヲチットモ取締ラナイト云フ狀態デハ、本當ノ取締モ何モ出來タモノデヤナイ、ソレヨリマダヒドイ者ガアル、ドッカノ「ビルディング」カ何カデ、競馬ヲヤツテ居ルノヲ電話デ聽イテ居ル、ソレガ非常ナ澤山ノ賭事ヲヤツテ居ルガ、サウ云フヤウナ者ノ檢舉ヲ警察官ノ方デヤラナケレバイカヌ、是ハチヨット私ハ速記ノアル所デ言ヘナイ問題ガ澤山アリマス、取締ニ付テノ非常ナ弊害ガアル、ソレハ色々ナ所……競馬ノ内都ト云フモノハ私ハサウ云フコトハ言ヒタクナイ、併シナガラ色々ナコトガアリマスカラ、ソナヤウナコトヲ併セテオヤリニナラスト云フト、百分ノ十八ト云フコトハ益、「フアン」シテ餘計ナ負擔ヲ掛ケサセル

コトニナル、處ガソレダカラシテ馬券ヲ保護セヨト云フノデヤナイ、ソレナレバ、所謂百分ノ八ト云フモラ増スト云フコトノ方向ニ向ッテ行クト云フノモ、從來ノヤリ方デ進ンデモ宜イ譯デ、百分ノ八ヲ百分ノ十シテヤツデモ宜イ、「フアン」ハチットモ痛マナイ、サウ云フ改正方法モアル、處ガソレハ何故サウ云フコトヲヤラナケレバナライナカト云フト、政府ハ説明シテ曰ク「フアン」ハ從來博奕ヲシテ居ッテ、百分ノ一割五分ト云フモノヲ出シテ居ルノデアルカラ、ソレニ對シテ三割ヲ掛ケタラ宜イデヤナイカト云フノデ、百分ノ十八ニシタ、ソレハ平生ノ一割五分ニ三割掛ケタノデアルカラ、ソレハ戰時稅トシテハソレデ宜イ、サウ云フ眺メ方ヲスルコトガ今日ノ時代ニ適合シテ居ルノナラバ、ソレハ私ハ宜カラウト思ヒマスケレドモ、元來「ベットイング」稅トシテ茲ニ考ヘタ場合、外國ノ例カラ見テ、百分ノ十五ノ「ベットイング」稅ハ高イモノデアルカ、安イモノデアルカト云フコトカラ、認識シテ掛ラナイト、是ハ適當ノ判斷ガ出來ナイ、餘リ殖シマス、チヤント算盤ヲ彈イタラ分ル、ソナ割ノ惡イ賭事ハ止サウト云フコトニナル、ソコデ増スト云フト、賭事ハ減ルコトハ宜イケレドモ、ソレデ人間ノ射倖心ハ

ハ撲滅出来ナイ、唯馬券ニ現レルカ現レナイ
カト云フコトダケノ違ヒデ、賭事ヲヤルコ
トハ同ジダト考ヘナケレバナラス、ソレデ
「フランス」ニ於ケル「プラセ」ノ方法ヲ採
タケレドモ、色々ナ「ベッティング」デ
「テイ」トシテ眺メタ場合ハ何割、處ガ政府
ノ納付金トシテハ八分トカ七分トカ六分ト
カニナッテ居リマスケレドモ、「フアン」ノ
方カラ言フト、自分ノ頭ヲ刎ネラレルノハ
競馬ノ方ノ費用ニナルノカト云フト、チツ
モ關係ノナイ内部ノ問題ダ、自分ハ兎モ角
冥加金ヲ一割五分納メテ居ル、斯ウ云フコ
トナンデアル、其處ヲ能ク考ヘテヤラナイ
ト、此處デ何カアレバ、ドン／＼取ツタ
宜イデヤナイカト云フ意味ノ御議論ハ、是
ハ私ハ共鳴スル、餘計ナ金ヲ持ツテ置ク
必要ハナイ、凡ソ競馬ニ關係スル者ハ……
サウ云フヤウナ眺メ方ヤ色々ノモノガ混同
シテ來ルト云フト、競馬ト云フモノハ甚ダ
變ナモノデアルト云フヤウナ心理狀態ガ働
イテ見タリ、甘イコトヲシテ居ルデヤナイ
カト云フ心理狀態ガ働イテ見タリ、風教ヲ
害シテ居ルデヤナイカト云フ心理狀態ガ働
イテ見タリ、色々複雑シテ、極ク冷靜ニ眺
メルコトノ困難ナ法案デアルト云フコトヲ
御考ヘ願ッテ、御參考ニ願ヒタイト云フノガ

私ノ要點デアリマス、サウシテ衆議院ガ茲
ニ修正ヲ出シテ居ル、御考慮ヲ願ヒタイト
云フノデアリマス、色々思ヒ當ルコトモマ
ダアリマスケレドモ、餘リ長クナリマスカ
ラ、此ノ程度ニ止メマスケレドモ、御質問
ガアレバ、御答ヘ申上ゲマス、大變長イ間
發言ヲ御許シ下サイマシテ、厚ク委員長ニ
感謝致シマス

○次田大三郎君 只今ノ松村君ノ御發言ハ
私少シ遅レテ來マシタノデ、能ク分リマセ
スデシタガ、質問デアアルノデアリマスカ、
或ハ又意見ノ御陳述デアアルノデアリマス
○委員長(伯爵藩口直亮君) 質問ト心得マ
ス

○次田大三郎君 サウシマス、政府カラ
御答辯ガアルコトト考ヘマスルガ、ソレナ
ラバ一ツ只今ノ松村君ノ御發言ニ關聯シテ、
御答辯ノ前ニ私關聯シテ質問致シタイと思
ヒマスガ……

○委員長(伯爵藩口直亮君) 宜シウゴザイ
マス、次田君

○次田大三郎君 今度ノ軍馬資源保護法デ
ハ鍛鍊馬ノ競走ヲヤツテ、ソレニ馬票ト云
フ名前ニナッテ居リマスガ、兎ニ角馬券類似
ノモノヲ附加ヘテヤルト云フコトハ、マア
良イ意味カ悪い意味カ存ジマセヌガ、非常

ニ劃期的ナキトデアルト思フノデアリマス、
今日公認競馬ガ十一許サレテ居ル、競馬
ヲ盛ニスル、馬事思想ヲ普及スル、又馬券
ノ賣上ヲ非常ニ増スト云フコトカラ申シマ
スレバ、例ヘバ今日非常ニ繁昌ヲシテ居ル
名古屋附近ニモウ一箇所公認競馬場ヲ造ル
ナラバ、ソレハ非常ニ賣上モアリ、馬事思
想ノ普及ニモナルダラウト云フコトハ、是
ハ數年前カラ常識ノヤウニナッテ居ルニモ
拘ラズ、十一箇所ヲモウ一箇所殖サウト云ッ
タツテ、ソレハ連モ貴族院ガ承知スルモノ
デヤナイト云フコトデ、行ハレナカッタヤ
ウニ私ハ聞イテ居ルノデアリマス、私ハサ
ウダラウト思フ、馬券ニ付テハ色々説ガア
リマスガ、兎ニ角是ガ一ツノ賭博デアルト云
フコトハ疑ナイ所デアリマス、其ノ賭博ノ範
圍ヲ今松村君ノ御述ニナリマシタ通り十一
箇所ニ限定ヲシテ、是ハ已ムヲ得ナイコト
デアルトシテ我慢シテ、公認競馬ヲ許シテ
居ル、ソレヲ一箇所デモ増スト云フコトニ
付テハ貴族院ハ是ハモウ傳統的ノ意見カラ
シテ、一箇所増スト云フコトハ、十一箇所
ヲ十二箇所ニスル、十三箇所ニスルト云フ
コトデモ、恐ラク貴族院ハ反對シテ成立タ
スダラウト思フノデアリマス、處ガ今度出
テ來マシタ案ハ全國ニ互ッテ約五十箇所ノ

公認競馬ヲヤラサウ、馬券ト申シマスカ、
馬票ト申シマスカ、實質ハ同ジコトデアリ
マスガ、馬券ヲスル五十箇所ノ新シイ競馬ヲ
認メヨウ、斯ウ云フノデアリマシテ、是ハ
貴族院ノ傳統カラ言ヘバ、實ニ大キナ改正
ヲヤラウト云フコトナノデアリマスデ、私
ハ此ノ事ニ付テ質問ヲ致シタイト考ヘテ居ッ
タノデアリマスガ、先ヅ競馬法ノ特例ニ關
スル法律案ニ付テ質問ヲスルト云フ風ニ伺
テ居ツタモノデアリマスカラ、差控ヘテ居ッ
タノデアリマスガ、丁度今松村君カラ御説
ガ出マシテ、斯ウ云フヤウナ譯デ今ノ五十
箇所ニ新シイ公認競馬、馬券ヲ認メ、公認
競馬ヲ作ラウトスルノデアルト云フ御説明
モアッタノデアリマス、松村君ノ御説ノ通り
デアリマスレバ、私ソレデ別ニ伺ハナイデ
モ、ソレニ對スル意見ハ別デアリマスケレ
ドモ、御説明ヲ伺ハナクテモ宜イノデアリ
マスガ、今ノ松村君ノ意見ト違ッタ意見ヲ
持ッテ居リマスレバ、ドウ云フ點ガ違ッテ居
ルカト云フコトノ御説明ヲ願ヒタイノデア
リマス、今迄十一箇所ニ馬券ヲ許シ、公認
競馬ヲ十一箇所ニ限ッテ居ル、更ニソレニ五
十箇所新設シヨウ、是ハ非常ニ大キナコト
ナノデアリマシテ、其ノ事ヲオヤリニナラ
ウト云フノハヨク／＼ノ理由ガアラウト思

フノデアリマス、其ノ理由ヲ一ツ伺ヒタイ
ト思フノデアリマス

○政府委員(荷見安君)

只今ノ松村サンノ

御質問ニ對シマシテ、要點ダケヲ御答フ申
シテ參リタイと思ヒマス、今回競馬法ノ臨
時特例ニ關スル法律案ニ於キマシテ控除金
額ノ總計ヲ百分ノ十五ヨリ百分ノ十八迄ニ
改メマシタ理由ハ、之ヲ増加致スコトハ、吞
屋ノ弊ヲ防止スルコト云フ點カラ致シマシ
テ、成ルベク避ケル方ガ適當デアルト考ヘ
テ居ルノデアリマスケレドモ、今回ノ時局
ニ鑑ミマシテ、此ノ程度ノ増加デアレバ取
締等ヲ適切ニ行ヘバ、ソレ程弊害ハナイダ
ラウト云フ考カラ、引上ラ致シタ譯デアリマ
スガ、是ハ從來ノ改正ガ控除金額ノ率ヲ増加
致シマセズデ、政府納付金ノ率ヲ漸次増加
シテ參ッテ居ルノデアリマスケレドモ、只今
モ御話ノアリマシタヤウニ、競馬ノ改善、
即チ施行方法ヲ適切ナラシムル、或ハ取締
ノ適正ヲ期スル等ノ爲ニハ、現在ノ設備デ
アリマストカ、其ノ他ノ施設デアルトカ云
フヤウナ經費ニ付テモ、日本競馬會ノ納付
マスカラ、現在ノ控除金ノ率ヲ從來ノ通り
ト致シマシテ、政府納付金ヲ増加スルト云
フコトハ困難デアルト認メマシテ、政府納

付金ヲ増加致シマシテ、控除金額ノ増率ヲ
改メタ次第デアリマス、ソレカラ地方競馬
ヲ廢止致シマス理由ニ付キマシテハ、是ハ
現在御話ノヤウニ農林、内務兩省令ノ規定
ニ依リマシテ、景品附入場券ノ發賣ニ依ッテ
地方競馬ノ施行ヲ認メテ居ルノデアリマス
ケレドモ、現在ノ實情ヲ見マスト云フト、
此ノ取締規定ノ勵行ト云フヤウナコトハ、
實際問題トシテ餘程困難ナ實情モゴザイマ
スシ、一般世論ニ鑑ミマシテモ、成ルベク
速方ニ斯ノ如キ方法ニ依ルモノハ廢止スル
コトヲ適當ト認メタノデアリマス、而シテ
今回鍛鍊馬競走ト致シマシテ、全國各府縣
一箇所以内、北海道三箇所以内ヲ認メテ、
之ニ此ノ施行者ニ對シマシテ優等馬票ノ發
行ヲ認メル制度ヲ認マシテ、正當ナル、
詰リ軍用保護馬ノ普通鍛鍊ヲ經シタル馬
ノ狀況ト云フコトニ對スル正當ナル認識ヲ
世間一般ニ普及致シマシテ、其ノ軍馬ノ資質
ニ對スル改善ヲ期シテ參リマス爲ニ、民衆ニ
成ルベク多ク是等ノ機會ヲ得セシメヨウトス
ルノニハ、優等馬票等ノ發行ニ依リマシテ、多
數ノ人民ヲ集メル機會ヲ作ルト云フコトガ必
要デアルト認メマスノト、一方中央ニ是等ノ施
行者ノ中央會ヲ設ケマシテ、是ガ鍛鍊競技ニ
關スル健全ナル發達ヲ圖ルコトニ致シタイ

ト云フヤウナ點カラ、之ヲ認メタイト考ヘ
テ、法案ヲ提出シタ次第デアリマス、併シ
ナガラ此ノ鍛鍊馬競走ニ於キマシテハ、從
來色々弊害トシテ論ゼラレマシタ點ニ鑑ミ
マシテ、其ノ弊害ハ一ツハ馬政上ノ弊害デ
ゴザイマスノデ、是迄競馬専門ノ馬ガ出
走致シマスル爲ニ、織細菲薄ナル馬ノ生産ヲ
誘發スルト云フヤウナ短所ガアルト云フ點
ガアリマスノデ、此ノ點ニ付テハ我々トシ
テハ放置スルコトヲ許サナイ狀態デアリマ
スノデ、茲ニ於テ競走ヲ行ハセマスモノハ
總テ軍用保護馬トシテ、檢定ニ合格致シタ
馬ガ、地方長官ノ監督ノ下ニ、普通鍛鍊ヲ
經マシテ、其ノ資質ガ優良デアルト認メラ
レルモノヲ出シテ、軍馬タル正シキ知識ヲ
養成シヨウ云フノデアリマスカラ、其ノ出
走馬ニ對スル制限ヲ致シマシタコト、及ビ
モウ一ツノ弊害ト致シマシテ、他府縣ノ馬
ガ或縣内ノ地方競馬ニ出走ヲ致シマスルコ
トヲ認メマスル結果、所謂職業馬ヲ生ジマ
シテ、是ガ馬政上ニモ或ハ競馬ノ施行上ニ
モ弊害ヲ來シテ居ル狀況ナノデアリマスカ
ラ、此ノ縣外出走馬ト云フコトヲ禁止致シ
マシテ、其ノ弊害ヲナクスルト云フコトガ
第二デゴザイマス、ソレカラ地方競馬ハ
從來地方ニ於テ行ハレテ參ッタノデアリ

マスガ、今度ハ軍用保護馬鍛鍊中央會
ヲ設ケテ、其ノ中央會ヨリ常置ノ専門ノ
職員等ヲ置キマシテ、サウシテ地方ノ鍛
鍊馬競走ヲ行ヒマスル所ニ出張サセマシ
テ、其ノ鍛鍊馬競走ノ施行ノ適正ヲ期シ
マスルト共ニ統制ヲ圖リ、尙無用ノ經費
ヲ要スルト云フヤウナ弊害ヲ除去シヨウト
思ッテ居ルノデアリマス、社會風教上ノ點ニ
鑑ミマシテ、從來ハ只今モ御話モアリマシ
タヤウニ百十六バカリノ地方競馬場ガアツタ
ノデゴザイマスガ、ソレヲ一府縣一箇所以
内、北海道三箇所以内ト云フ風ニ制限致シ
マシテ、其ノ弊害ヲ省クコトニ努メマスル
コト、ソレカラ此ノ景品券附券入場券ガ從來
一圓以內ト云フコトニナッテ居リマシタ、是
ガ爲ニ實際上ニ於ケル取締ニ於キマシテモ
其ノ勵行ヲ期スルト云フコトガナカノ困
難デアル事情ニモ鑑ミマシテ、尙地方競馬
規則ガ制定セラレマシタ當時ヨリ只今ニ參
リマスル經濟狀況ヲモ鑑ミマシテ、之ヲ三
圓以內ト云フコトニ致シマシテ、一人一枚
ノ制度ト云フヤウナ法令ノ勵行ヲモ十分ニ
期シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、勿
論三圓以下ト致シマシテモ、地方ニ於キマ
シテハ、此ノ金額ニ達スルヤウナ優等馬票
ヲ發行スルコトハ困難ナル事情ト考ヘマス

ノデ、相當其ノ數モ其ノ金額モ三圓ト云フ
ヨリ上ニハ上ラナイ場合モアルトハ考ヘマ
ス、以上ノヤウナ目的、以上ノヤウナ組立
ニ依リマシテ、今回鍛鍊馬競走ヲ施行セシ
メルト云フコトニ致シマスレバ、從來ノ非
常ニ多イ地方競馬ノ弊害ト云フモノヲ、馬
政上及ビ社會風教上ニ於テモ相當之ヲ緩和
減少致シマシテ、改善ノ實ヲ擧ゲ得ルコト
ト考ヘテ、只今ノ案ヲ立案致シテ居ル次第
デアリマス、ソレカラ競馬施行方法ノ改善
ニ關シテ、松村サンカラ御質疑ノアリマシ
タ點ガゴザイマスガ、是ハ今回競馬ハ種馬
ノ選定上適當ナル方策ヲ行フコトノ目標ヲ
明確ニ致スノデアリマスカラ、此ノ施行法
ノ改善ニ關シテハ、十分研究スル必要ガア
リト認メマシテ、昨年ノ暮以來省內ニ研究
委員會ヲ設ケテ研究ニ著手シテ居ルノデア
リマシテ、是モ成ルダケ速力ニ其ノ結論ヲ
得ルヤウニ致シタイ、尙只今御話ノアリマ
シタ複勝式ノ場合ノ取扱ノ問題等ニ付キマ
シテモ、是ハ只今ノ法令ニモ規定ノアルコ
トデアリマシテ、調査研究致シマシテ最モ
適正ナル結果ヲ得ルヤウニ指導致シタイト
云フ風ニ考ヘテ居リマス、外ニモ申上ゲル
點ガ色々アルモノト思ヒマスガ、大體私ノ
伺ッテル中ニ感ジマシタ點ダケヲ不十分デ

アリマスガ、申上ゲマス

○政府委員(中村明人君) 次イデ只今松村
サン竝ニ次田委員ノ御質疑ニ對シマシテ、
陸軍トシテ一應申上ゲタ方宜イト思ヒマ
スノデ、一言申シ進メルコトニ致シマス、
公認競馬ノ本質ニ付キマシテハ、既ニ前回
ニ於キマシテ、軍ハ如何ニ之ヲ見テ居ルカ
ト云フコトヲ詳シク申上ゲマシタ、其ノ申
上ゲタコトト、本日松村サンノ御話ニナリ
マシタコトトハ全ク一致ヲシテ居ルノデゴ
ザイマスカラ、別ニ此ノ點ニ付キマシテハ、
軍ハ前申上ゲタ通りト、斯ウ申上ゲラレル
ノデゴザイマス、即チ種馬ノ資力ヲ正確ニ
堅持スル、而シテ馬ハ特ニ兵器トシテノミ
其ノ本然ノ性格ヲ現シ得ルモノデアルト云
フ本日ノ御指摘ハ、私共誠ニ時局柄左様ナ
御考ヲ戴クト云フコトハ非常ニ軍トシテハ
満足スル次第デアリマス、而シテ競馬ニ附
物ノ馬券ニ付キマシテモ、色々ナ該博ナル
御説明ヲ承リマシテ、私共啓發セラレル所
多クアツタデアリマス、今日迄私共ノ考ヘ
テ居リマスルコトハ、公認競馬ニハ馬券ト
云フモノハ已ムヲ得ナイ、是ハ附物デアッテ、
之ヲ善用スルコトガ最モ爲政者トシテ、又
其ノ局ニ當ル者トシテ大事デハナイカ、之
ヲ惡用セシメテ、國民精神ノ指導上ニ暗影

ヲ映サシムルト云フコトハ最モ是ハ忌避ス
ベキコトデアルガ、角ヲ矯メサン爲ニ牛ヲ
殺スヤウナコトヲセズニ、是ハ已ムニ已マ
レナイ一ツノ方法デハナイカト私共ハ考ヘ
テ居ル、從ッテ競馬ガ博奕デアアルカドウデア
ルカト云フコトニ付キマシテモ、陸軍ノ見
タ所ヲ先般申上ゲテ速記ニモ是ハ明カナコ
トデアリマスカラ、時間ノ都合上之ヲ省略
致シマス、大體左様ナ認識ヲ持ッテ居ルノデ
ゴザイマシテ、殊ニ競馬法ノ沿革カラ申上
ゲレバ、如何ニ軍ト致シマシテモ此ノ馬ト
云フモノト競馬ト云フモノニ付テ關心ヲ持
チ、今日迄苦心ヲシ、一面ニ於テハ軍馬ノ
必要カラ、又一面ニ於テハ其ノ飼養管理ヲ
助長シテ、軍ノ目的ヲ達成スルガ爲ニ、如
何ニ競馬ト云フヤウナコトニ付キマシテ骨
ヲ折ツタカ、或ハ努力シタカト云フコトハ、
沿革ニ明カナコトデゴザイマスガ、是ハ再
三申上ゲタ點デモアリマスノデ、省略ヲ致
シマス、最後ニ茲ニ今回劃期的ノ法案ト致
シマシテ、提案ヲシタ軍馬資源保護法案ト
云フモノニ付キマシテ、殊ニ鍛鍊馬競走ニ
係ルコトデアリマスガ、一言申上ゲタイト
思フノデゴザイマス、先ヅ其ノ前ニ地方馬
競走競馬ト云フコトヲ如何ニ私共ハソレヲ
見テ居ッタカト云フコトヲ一言申上ゲルコト

ハ、後ノ問題解決上近イト思ヒマス、從來
ノ地方競馬ガ馬産上ニドウ云フ影響ヲ及シ
タカト云フコトノ觀察ヲ一言申上ゲテ見タ
イト思ヒマス、無論此ノ地方競馬ガ馬事思
想ヲ普及スル、但馬事施設ニ關スル一部ノ
財源ヲ收得シテ、馬事ノ振興ニ貢獻シタト
云フコトハ之ヲ認メルノデアリマス、殊ニ
直接馬産ヲ刺戟致シマシテ、從來馬以外ニ
殆ド需要ノナカッタ乘馬ノ生産ヲ助長シテ、
其ノ改良發達ヲ圖リマシタル跡ハ歴然タル
モノガアルノデアリマスガ、先程松村サン
モ詳細ニ御指摘ニナツタヤウニ、其ノ指導精
神ト其ノ根本法規ト云ヒマスガ、方針ニ於
テ少シク我々ノ考ニ副ハナイ所ガアツタガ
爲ニ、此ノ競馬ニ出ル馬ノ資格ナドモ制限
ガナク、軍馬ト致シマシテハ適當デナイ、
非常ナ輕視ノ思想モ少クナカッタノデゴザ
イマス、特ニ纖細菲薄ノ馬デモ唯勝利ノ機
會ガ多ウケレバ、其ノ馬ヲ出ス、結局はハ
競走デアリマスカラ、サウ云フ馬ガ非常ニ
盛ニ飛ビ廻ル、從ッテ生産ヲ刺戟誘發致シマ
シテ、我が國ノ産馬ガ著シク低下シテ來
タ、加フルニ是ハ先程來御指摘ニナリマシ
タ通り、百十數箇所ノ場所ニ溢レテ居ル、
一方ニ於テハ馬ノ生産ニ付テハ斯クノ如ク
軍カラ見タ所ノ害毒ハ年々歳々進歩シ、又

其ノ結果ハ、延イテハ社會風教上ニ及ス
點ガ、是ハ皆先程餘蘊ナキ迄ニ松村サンガ
御指摘ニナリマシタカラ、重ネテ申上ガマ
セス、實ニ一面ニ於テハ軍馬資源ノ荒廢ノ
一素因デ、一面ニ於テハ國民精神上惡イ影
響ヲ與ヘテ居ツタコトハ事實ト思フノデア
リマス、從ツテ是等ノ點ガ矢張り明カニ今度
ノ劃期的ノ矢張り大軍、大馬ヲ動かシタ結
果、大陸ニ於テ實現ヲサレマシテ、其ノ結
果ヲ振リ向イテ見レバ、是等ノ地方競馬ト
云フモノモ害ガアツタ、併シ其ノ害ガ大キナ
モノデハナカッタト云フコトハ私共ハ氣ガ附
イタノデアリマス、ソレデ何トカシテ一ツ
之ヲ改正セネバナラヌト云フ、先程次田委
員カラ御指摘ニナリマシタル劃期的ノ實ハ
考ヲ以チマシテ、日時ニ於テハ短カウゴザ
イマスガ、農林、陸軍兩省ト協議研究、是
ハ確カニ今時局ガアツテ初メテ斯ウ云フコト
ハ私共長キ軍隊生活ノ間カラ眺メマシテモ
左様ニ感ズルノデアリマス、此ノ點ハ松村
サンカラモ非常ニ御同情ノアル御言葉ヲ賜ッ
タコトヲ私ハ有難ク記憶スルモノデアリマ
ス、左様ニ地方競馬ト云フモノガ百十七箇
所デ、軍カラ云ツテモ軍ノ目的ニ副フヤウナ
コトニナツテ、又風教上カラ云ツテモ、之ヲ
矯正スベキデアルト云フ點カラ、斯ウ云フ

劃期的ナ軍馬資源保護法案ト云フモノガ出
來ル場合ニ於テハ、我々ハ之ヲ除去スルト
云フコトニ誰シモ考ヘタノデアリマス、デ
アリマスガ、曩ニ公認ノ競馬ノ本質ニ於テ
述ベマシタル如ク、馬券ト云フモノモ或程
度此ノ鍛鍊馬競技ニ於テモ現況ニ於テハ已
ムニ已マレス一ツノ方法デハナカラウカト
云フノデ、是ハ取入レラレタノデアリマス
ガ、軍用保護馬ノ鍛鍊ノ上カラ申シマス、
極ク一ツノ部ニ屬スルノデアリマス、即チ
軍用保護馬ト云フモノハ何レ詳シイ御説明
ハ農林當局カラアルト思ヒマスガ、馬ヲ持ッ
テ居ル者ニ飼養費ヲ政府ガ補助ヲスル、サ
ウシテ之ニ鍛鍊ヲ義務附ケル、今迄斯ウ云
フコトハナカッタノデアリマス、鍛鍊ヲ義務
附ケテヤル、而シテ其ノ鍛鍊ハ如何ナルコ
トヲヤルカト云フト、普通鍛鍊ト鍛鍊競技
トノ二ツニ別レルコトニナリマス、普通鍛
鍊ト申シマスノハ、月ニ二回、年ニ二十四
回サセマシテ、鍛鍊ヲ合理的ニヤル、所謂
是ハ基本ノ鍛鍊トデモナルベキモノデアリ
マス、次ニ鍛鍊競走ノ方ハ矢張り鍛鍊ノ競
技ノ必要ナ點デアリマシテ、茲ニ今ノ馬券
ヲ賣ルモノト賣ラヌモノトノ競争ガ出テ來
ル譯デアリマス、馬券ヲ賣ルモノハ其ノ一
部デアリマシテモ、先程ノ色々ノ御意見ニ

依リマシテモ此處ガ問題トナツタ所デアリ
マスガ、之ヲ持續セシメラレタ所以ハ、馬
券ト云フモノノ本質ヲ公認競馬ノ時ニ申上
ゲタト同ジヤウニ、其ノ一ツノ利益ハ矢張
リハ何人モ認メ得ル所デアリマスカラ、
其ノ點ヲ之ニ織込ミマシテ、此ノ軍用保護
馬ニ於キマシテモ、近時文化ノ發達ニ伴ヒ
マシテ國民大衆ハ動モスレバ馬事ヲ疎ンジ
マシテ、之ニ遠ザカル傾向ガ矢張り依然ト
シテアルノデアリマスカラ、軍用馬ノ資格
能力、管理、調教、其ノ他鍛鍊等ニ關シマ
シテモ、矢張り國民ニ廣ク正確ナル認識ヲ
普及徹底セシメル、之ニハ矢張り一ツノ馬
券ト云フモノガアツテ、其ノ目的ヲ容易ニ達
シ得ラレルト云フ、此ノ事情ヲ今日ノ狀況
デハ取入レラレタ方ガ宜カラウ、即チ國民
大衆ヲ引附ケル一ツノ手段トシテ、而モ其
ノ正確ナル認識ヲ早ク普及セシメ、サウシ
テ此ノ軍方國是ニ基キマシテ、東亞ノ新態
勢ニ一路邁進以テ此ノ國是ヲ貫徹スル爲ニ
缺クベカラザル軍馬ヲ一日モ早く其ノ資源
ヲ涵養シタイト云フ、此ノ點ハ必要上已ム
ニ已マレヌ勝敗ニ於テ取入レ、而シテ其ノ
監督指導ハ之ヲ適切ニヤツタラバ、其ノ利
益ヲ收メテ害ヲ除去シ得ルモノデハナイカ、
此ノ點ガ先程次田委員ヨリ御質問ノアツタ

點ニ觸レルノデアリマスガ、會テハ是ハ百
十數箇所ニ於キマシテ、不十分ナ認識ノ下
ニ、不十分ナ監督ノ下ニ馬ノ管理ト云フ方
面竝ニ精神ノ緊張ト云フ二ツノ方面ヲ浸蝕
シテ居ツタニ較ベマスレバ、茲ニ今回萬難
ヲ排シテ總テノ要求ヲモ打破致シマシテ、
是ハ先程馬政局長官ガ申サレタ通り、競馬
ノ日數トカ、馬券ノ額トカ、或ハ他府縣ニ
出テヤルトカ、サウヤウナ競馬屋ニ便利ナ
コトハ全部是ハ削除ヲ致シマシテ、サウシ
テ僅カニ一點ノミヲ殘シテ行クト云フコ
トガ、先ニ申上ゲマシタル百十數箇所ノ
地方競馬ニ依ツテ流ス所ノ害毒ト云フモ
ノヲ、十分ニ是ガ矯正シ得ルモノデハナ
イカ、其ノ見地ニ於キマシテ此ノ法案ニ
馬券附ノ競走ヲ認メタト云フコトデ御取扱
ヲ願ヒタイト云フコトヲ申上ゲマシテ、私
ノ申上ゲルコトヲ終リマス

○委員長(伯爵濱口直亮君) 午前ハ此ノ程
度ニ於テ休憩致シマス、午後一時三十分ヨ
リ開會致シマス

午後零時七分休憩
午後二時七分開會

○委員長(伯爵濱口直亮君) 午前ニ引續キ
マシテ委員會ヲ開キマス、引續キ御質問ヲ
願ヒマス、處デ競馬法ノ特例ニ關スル法案

特ニ之ニ關スル御質問ガアレバ之ヲ先ニ致シマシテ、若シソレニ關スル御質問ガ大シテナイヤウナラバ、次ニハ種馬統制法、之ヲ議題トシテ御質問ヲ願ヒマス

○子爵高倉篤麿君 私モウ一事承テ置キタイノデゴザイマスガ、今回公認競馬ニ於キマシテ速歩競走ヲ廢止セラル、コトニナリマシタガ、サウ致シマスルト速歩競走ニノミ「アシグロノルマン」種ガ出テ居リマシテ、他ニハナイヤナデアリマス、サウスルト軍馬トノ關係ガドウ云フコトニナリマスガ、寧ロ關係ガナイヤウニ、遠ザカッテ行クノヂヤナイカト思ヒマス、其ノ點一ツ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノハ説明員カラ御説明申上ゲマス

○説明員(佐々田伴久君) 馬政計畫ニゴザイマスヤウニ、公認競馬ハ今後種馬タルベキモノヲ造成スルヤウニ相成ル譯デアリマス、處デ從來輕種ニ關スル競走ノ外ニ中間種、特ニ輕馬格ノモノ、競走ト致シマシテ、速歩競馬ヲヤッテ居ッタノデアリマス、今回ノ計畫ニ於キマシテ軍ノ要望サレル輕馬ノ體型ニ付キマシテハ、特ニ體幅骨量ニ富シダモノヲ生産スル方針ニ相成ッタノデアリマス、從ヒマシテ是ノ改良ニ使ヒマスル種馬ハ、從來一般輕馬ノ種馬ト心得テ

居ッタモノヨリモ、一層體幅骨量ニ富シダモノヲ選定スル必要ガアルノデアリマス、然ルニ速歩競馬ハドチラカト申シマス、矢張り瞬間ノ速度ヲ要求スルト云フヤウナ關係カラ、兎角輕化致シマシテ、輕馬型ト云フヨリモ寧ロ乘馬型ト云フヤウナモノガ相當多イノデアリマス、自然ノ要求デサウナルノデアリマスガ、ソレデ今回輕馬ノ改良ニハ相當多數ノ種馬ガ要ルノデアリマス

ケレドモ、現在ノ速歩競走ノヤウナ能力檢定得タ馬デハ、今回ノ改良ノ目的ヲ達成致シマス上ニ困リマスノデ、是等ノ輕馬ノ改良ニ用ヒマス種馬ニ付キマシテハ、競馬ニ依ラザル方法デ能力ヲ鍛鍊スルト云フコトヲ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、ト申シマシテモ此ノ輕馬ノ方ノ種馬ガ段々重化シ、即チ體幅骨量ヲ得ル爲ニ重種ノ血液ヲモ注入シテ參リマスノデ、是等ガ鈍化スルコトニナリマスレバ、輕馬トシテ重種ガ入り過ギマス軍馬ノ目標トナラヌト同様ニ、中間種ト申シマシテモ重鈍化スルコトハ考ヘナケレバナラヌ點モアリマスノデ、間接ニ輕種ノ血ヲ入レテ行カナケレバナラスト存ジマス、併シ必ズシモ速歩競走ニ依ッテ此ノ種馬ヲ得ナケレバナラスト考ヘテ居リマセヌ、寧ロ多數要リマス輕馬ノ種馬

ニ付テハ、競馬ニ依ラザル方法ニ依ッテ今後選定シテ行クト云フコトガ適當ト考ヘマシテ、競馬法ニ依ル競馬ニ於キマシテハ速歩競走ヲ今後漸次止メテ行クト云フコトニナル次第デゴザイマス

○侯爵四條隆德君 今ノコトニ關聯シマシテ質問ヲ御許シ願ヒタイ、速歩競走ガ非常ニア、云フ輕イ馬車ヲ輕イテ一時ノ速度ヲ檢定スルニ依ッテ、此ノ中間種デアルベキ所ノ「アングロノルマン」種ガ「アメリカ」ノ「トロッター」ノ如クナッテ、薄ッペラナ馬ガ出來ルハ、即チ今仰セニナリマシタ所ノ乘馬型ニ近ヅイテ行クト云フ問題デ御廢止ニナッタト云フコトハ極メテ同感デアリマシテ、一般ニサウ考ヘラレテ居ルノデゴザイマス、今度此ノ種馬ノ檢定並ニ其ノ選擇ニ第一義ヲ矢張り置イテ居ルト云フ關係上、此ノ種馬ノ選擇ト云フコトニ付テチヨット伺ヒタイノデゴザイマス、而モ中間種ハ今度能力ガ優秀デアルト云フ馬ヲ目的トシテ蕃殖改良サレルニ付テモ、是ガ能力檢定ノ方法ト云フコトハ誠ニ重要視シナケレバナラナイ、斯ウ考ヘルノデアリマスガ、今度速歩競馬ノ廢止ト共ニ此ノ中間種種馬ノ檢定ト云フ問題ハ、公認競馬カラハモウ姿ヲ消シテシマフ、然ルニ地方競馬ニ於キマシテハ、

今度ハ軍用保護馬ガ出走スルコトニナル、而モ軍用保護馬ハ候補種馬トハ同一ノ馬デハナイ、即チ候補種馬ト云フモノハ軍用保護馬ニナリ得ナイト云フ關係上、此ノ中間種ノ種馬ノ選定ト云フモノハ、今度今迄ノ地方競馬ニ打ッテ代ル所ノ鍛鍊競走ニモ入ッテ居ラス、サウスレバ全然能力本位ニ改良シヤウト云フ所ノ種馬或ハ中間種デアル所ノ種馬ノ檢定並ニ其ノ選擇ノ方法ノ如何ニスルカト云フ風ニ考ヘテ居リマシタ處只今競馬ニ依ラザル方法デ試驗シタルト云フ御説明ガアッタノデアリマスガ、此ノ競馬ニ依ラナイ方法ト云フノハドウ云フ方法ヲ御採用ニナルカ、其ノ點ヲチヨット御説明願ヒタイ

○説明員(佐々田伴久君) 只今申上ゲマシタヤウニ輕馬ノ改良ニ使ヒマスル種馬ハ、相當體幅骨量ヲ備ヘタシツカリシタモノヲ要望スル譯デアリマス、其ノ鈍化ヲ防ギマスル爲ニハ、間接ニ矢張り血液ノ進シダモノモ要スル譯デアリマシテ、是等ノ中間種ノ種馬ニ付キマシテハサウ多數ハ要ラナイノデアリマス、從ヒマシテ現在馬政局ノ所管ニ屬シテ居リマスル種馬育成所等ニ於キマシテヤッテ居リマスル所ノ今ノ速歩競

走デヤッテ居リマス繫駕車輛デナクテ、相當重量ノ重イモノヲ輓カシテヤッテ居リマスガ、現在ヤッテ居リマス育成所ノ輓鍊ノ程度デ、サウ云フヤウナ血液ヲ持つ種牡馬ヲ選定シ得ルト思ヒマス、其ノ外ノ相當體幅骨量ニ富シダ多數ノ馬ニ付キマシテハ、之ヲ鍛鍊致シマス爲ニ重イモノノ輓曳ヲヤラヌナラバ間ニ合フト思ヒマス、其ノ外所ニ依リマシテハ冬期間ハ轡ヲ輓クトカ、色々ナ方法ニ依リマシテ能力ノ檢定ヲシナケレバナラスト思ヒマス、目下ノ所ハ種馬育成所デヤッテ居リマス以外ニ、アレニ準ジタモノヲ民間デ一般ニヤッテ居ナイノデアリマス、デアリマスルガ、將來種牡馬ハ國有ニ統一サレル譯デアリマス、殊ニ戰列部隊ノ所要モノヲ作りマス中間種ノ種牡馬ニ付キマシテハ、ドウシテモ軍用保護馬等ノ本ニナルベキ馬デアリマスカラ、特ニ鍛鍊ト云フ方面ニ付キマシテモ重キヲ置イテ考ヘナケレバナラヌ、從ヒマシテ種馬育成所デヤッテ居リマス同様ノ鍛鍊ヲスベク現在地方廳ノ施設致シテ居リマス種畜場ガゴザイマスガ、其ノ外ニソレニ類スル地方廳所管ノ種馬育成場ト云フヤウナモノヲ造ラセマシテ、國ガ種馬育成場デヤッテ居リマシヤウナコトヲ地方ニモ施設サセマシテ、種

馬ノ能力檢定ヲヤッテ行カウト云フ考ヲ持つテ居リマス、今回ノ豫算ニ於キマシテモ少額デハアリマスケレドモ、種馬育成場ノ設備助成ト云フヤウナモノヲ豫算ニ計上シテ居リマスノデ、漸次之ヲ地方ニ普及シテ行キタイト斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス

○侯爵四條隆德君 只今中間種ノ種馬ハ輕種ニ對シテ、サウ澤山斯ウ云フ種馬ハ要ラヌト云フヤウナ御話ガゴザイマシタガ、先般承ツタ所ニ依リマス輕種ハ二百頭、是モ二百頭ヲ保有スルト云フ中ニハ輸入馬モ外國產馬モアルコト思ヒマス、中間種ニナリマス内國產ガ二百頭、外國カラ二百頭、「アングロノルマン」ニ回雜種三百頭、之ニ依リマス輕種ヨリモ中間種ノ種牡馬ガ相當餘計要ルト云フヤウナ御話ガアッタノデアリマスルガ、此ノ數字ノ所ヲモウ一度チヨット御説明願ヒマス

○説明員(佐々田伴久君) 細カイ役種別ノ數ヲチヨット申上ガ兼ネルノデアリマスルガ、乘馬ヲ造リマス種牡馬ヨリモ數倍位ノ輓馬ヲ造ル種牡馬ガ要ルノデアリマス、其ノ中ノ外國カラ持つテ來タ「アングロノルマン」ト、ソレカラ内國產ノ「アングロノルマン」ソレカラ「アングロノルマン」ヲ二回カケタモノニ付キマシテ申上ガタノデアリマスガ、

其ノ他一回カケマシタモノトカ、或ハ其ノ血液ノズット薄クナッテ居リマス「アングロノルマン」系統ノモノハ多數アル譯デゴザイマス

○侯爵四條隆德君 此ノ保有スベキ中間種ノ種馬ガ比較的多イノニ拘ラズ、之ノ檢定方法ガ今度有ラユル方面カラ除去サレルト云フヤウナコトニ付キマシテ、別ノ方法デ檢定スルト云フ御話ヲ只今承ツタノデアリマス、即チ種畜場デ重イ車ヲ輓カセルトカ、相當ナ能力ノ檢定方法ヲシヨウト云フヤウナ御話ガアッタノデアリマスルガ、此ノ主體トナル種馬ノ而モ大部分デアル内國產中間種、「アングロノルマン」ニ回雜種ト云フヤウナモノニ付テ、特ニ種畜場デ能力ヲ檢定スルト云フヨリモ、此ノ種牡馬ノ主體デアルモノニ付テ能力ヲ檢定スルト云フ爲ニ出來テ居ル競馬場デ、此ノ中間種ニ副フヤウナ方法デ、中間種ノ種馬ノ能力ヲ檢定スルノガ最モ便利ナヤウニ考ヘルノデアリマスガ、是ハ又種畜場ノ色々ナ設備ヲ利用セネバナラスト云フヤウナ問題ニモ恐ラク入ルコトト存ジマスカラ、之ノ方法ニ付テハ只今深くハ伺ハナイコトニ致シマス、ケレドモ種馬トシテ比較の今度數ガ減ッテ來ル輕種二百頭ニ對シテ、アレダケノ大キナ競馬

ヲヤッテ居ルニ拘ラズ、此ノ五百頭以上要スル所ノ中間種ニ對シテノ能力ノ檢定方法ト云フモノハ、將來種畜場ダケデハ恐ラク間ニ合ハナイダラウト云フヤウナ考モ持つテ居ル譯デゴザイマス、之ニ對シテ將來特別ニ何カ設備デモオヤリニナルノデアリマスカ、或ハ中間種ノ種馬ハ今ノ育成場或ハ種馬牧場アタリデアル所ノ、比較的簡單ナ檢定方法デ間ニ合ハシテ行カウト云フノデアルカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○説明員(佐々田伴久君) 内地馬政計畫ノ種牡馬ノ要數ノ所ニ書イテゴザイマスガ、種牡馬ノ總數ハ七千五百頭、其ノ内二千頭ハ昭和二十年迄ニ政府ニ於テ之ヲ繫養スルコトニナッテ居リマス、政府ニ於テ繫養ヲ致シマスル此ノ二千頭ノ種牡馬ノ内、輕種ニ屬スル少數ノモノヲ除キマスレバ、是ハ全部國ノ種馬育成場ニ於テ育成スルコトニナルノデアリマス、サウシテ又此ノ種牡馬ハ殆ド全部ガ戰列部隊所要ノモノヲ造ル種牡馬デアリマスカラ、軍馬ヲ造ル基幹トナルベキ種牡馬ノヤウモノニ付キマシテハ、國ノ種馬育成場ニ於テ能力檢定ヲスル譯デアリマス、其ノ外ノ種牡馬ノ中ニモ戰列部隊所要ノ軍馬ヲ造リマス種馬ハ相當アルノデアリマス、是等ノモノニ付キマシテハ現

在所ノ所デハ別ニ施設ハナイノデアリマスケ
レドモ、將來許スナラバ、セメテ戰列部隊
所要ノモノヲ造ル種牡馬ニ付キマシテハ、
種馬育成場ノ如キ施設ヲ完備スルコトガ適
當デハナイカト思ッテ居ルノデアリマス、處
ガ只今ノ所デハ現在ノ種馬育成場ノ設備以
外ニアリマセスノデ、道府縣ノ種馬育成ニ
關スル施設ヲ國ガ助成致シマシテ、國ニ代
テ是等ノモノノ鍛鍊ヲヤツテ貰フト云フヤ
ウナ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス

○侯爵四條隆德君 甚ダ立入ツクヤウナ話
デゴザイマスガ、サウスルト輕種ニ於キマ
シテハ、民間ニ於ケル所ノ馬ヲ競馬ヲ以テ
能力ヲ檢定シタル後ニ御買上ニナル、中間
種ニ於テハ能力ヲ檢定シナイデ御買上ニ
ナツテ、候補種牡馬ニ買ハレテカラ後ニ檢定
ヲスル、斯ウ云フ方法ヲ御執リニナルト了
承シテ差支ゴザイマセヌカ

○説明員(佐々田伴久君) 大體左様デゴザ
イマスガ、輕種ハ今仰セノ通り競馬ニ依ッテ
能力ヲ檢定シタルモノノ中ヨリ、優秀ナモノ
ヲ選定シテ國ガ買上ゲル、他ノ中間種ニ付
キマシテハ、國ノ種馬育成場ニ於テ育成ス
ベキモノハ、國ノ牧場ニ於テ生産シタルモノ
ノ一部ト、多クハ二歳ノ驪市場ニ於テ國ガ
買上ゲタルモノト四歳ノ秋迄育成スルノデ

アリマス、地方廳ノ施設ニ係ル種馬育成場
ノ如キ所デ育成致シマスモノハ、二歳ノモ
ノヲ國デ買ッテ之ヲ貸付ケル場合ト、又コト
ニ依ルト國ニ代ッテ育成ヲシテ貰フ爲之ヲ
預託シナケレバナラスト云フヤウナコトモ
生ジテ來ルカト思ヒマスガ、地方ノ施設ニ
付キマシテモ限ガアリマスノデ、戰列部隊
所要ノモノヲ造ル以外ノ輜重輓駄馬トカ、
産業用ノ種牡馬、是モ國有ニナル譯デアリ
マスガ、是等ハ大體民間ノ育成家ニ育成シ
テ貰ッテ、三歳又ハ四歳等ニ於テ國ガ買上ゲ
テ、之ヲ地方ニ貸付ケルト云フ方法ヲ執ッテ
行キタイト考ヘテ居リマス

○侯爵四條隆德君 只今ノデ大體了承シタ
ノデアリマスガ、大部分デアル所ノ中間種
ガ能力ヲ檢定シナイデ買上ゲテ、然ル後ニ
檢定シテ種馬ニ使フト云フコトハ、チヨット
其處ニ無駄ナ馬ガ途中デ出來ハシナイカ、
モウ一ツハ、サウ云フ方法デ大部分ノ中間種
ガ採用サレルノデアルナラバ、輕種ニ於テ
モ、能力ヲ檢定セズシテ、年ニ二十頭ノ種
牡馬ヲ御買ニナル譯デアリマスカラ、能力
ヲ檢定シナイデ或程度御買上ニナリ、中間
種ト同様ニ買ハレテカラ能力ヲ檢定シテ使
ハレテモ或ハ差支ナイト云フヤウニ考ヘル、
此ノ二ツニ付テ御意見ヲ伺ヒタイ

○説明員(佐々田伴久君) 中間種ニ付キマ
シテハ、二歳デ先ヅ能力ヲ檢定シナイ幼駒
ヲ買上ゲマシテ、國ノ施設ナリ或ハ地方廳
ノ施設ニ於テ合理的育成ヲ施シ、サウシテ
調教ヲ加ヘテ種牡馬トシテ使フト云フ方法
ガ、競馬ニ依ッテ、其ノ馬ノ素質ヲ輕化スル
ト云フヤウナ傾向ヲ迎ルヤウナ競馬ニ依ッ
テ能力ヲ檢定スルヨリモ、馬ノ改良上寧ロ
宜イ、又適當ダト云フ考カラ、斯ウ云フ方
法ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、處ガ輕種ニ
付キマシテハ、先般來幾度モ説明致シマシ
タヤウニ、元來ガ此ノ競馬ニ依ッテ能力ヲ檢
定シ發達シテ參ツタモノデアリマスカラ、現
在ノヤウナ競馬制度ニ於テ能力ヲ檢定シテ、
サウシテ其ノ中ノ多數ノモノヨリ優秀ナモ
ノヲ選定シテ、之ヲ種牡馬トシテ使フトコト
ガ適當ト考ヘタノデアリマス、是ハ輕種ニ
關スル限りハ、獨リ我が國バカリデハナイ、
世界各國トモ此ノ方法ニ依ッテ優良ナモノヲ
後ヘノト殘シテ、サウシテ改良ヲスルト
云フコトニナツテ居リマス、從テ輕種ニ關
シマシテハ斯ウ云フ制度ヲ採ッテ居ルヤウナ
次第デアリマス

○侯爵四條隆德君 甚ダ深入リシタ話デア
リマスケレドモ、輕種ハ元々能力ニ依ッテ種
ガ改良サレテ來タト云フコトハ十分了解出
來テ居ル、中間種ハ原產地ニ於キマシテモ、
能力ヨリモ寧ロ體型ニ重キヲ置イテ改良サ
レルト云フコトデ、今ノヤウナ方法ヲ採ラ
レルコトト想像ハ致シテ居リマスケレドモ、
今度ノ馬政計畫ハ、中間種ノ能力ヲ非常ニ
向上サセルト云フ點デ特色ガアルヤウニ思
ハレル、ソコデ輕種ハ今ノ公認競馬ヲシテ、
然ル後ニ、能力ヲ檢定シタル後ニ買上ゲル、
中間種ハ今御話ノヤウナ方法デアル、サウ
シマスレバ、中間種ノ能力ト云フモノハ、
結局競馬ノ趣旨デアル所ノ多勢ノ人ニ能力
ヲ是ガ良イ、是ガ惡イト云フコトヲ發表シ
テカラ買ハレルガ、中間種ハ多クノ者ニ其
ノ能力ヲ檢定ヲ公開シナイト云フ風ニ取レ
ルノデアリマスケレドモ、主體トナル所ノ
中間種ハ、即チ種馬ノ主體トシテ價值ノ多
イ、サウ云フモノノ能力ヲ檢定ノ方法ヲ公
開シナイデ、輕種ノ能力ヲ檢定方法ヲ公ニ
致スト云フコトニ、チヨット私ハ了解ガ出來
ナイノデアリマスガ、大體此ノ程度デ私ノ
質問ヲ打切りマス、之ニ付テ御説明ガアリ
マシタラ……

○説明員(佐々田伴久君) 成ル程中間種ニ
付キマシテハ、競馬ノヤウナ方法ニ依ッテ多
勢ノ者ニ資格ヲ鑑定サセルト云フヤウナコ
トハ致シテ居リマセヌケレドモ、種畜場等

デ育成ヲ致シマスル外ニ、更ニ育成或ハ飼養管理ト云フモノノ改善ニ資スル爲ニ、種馬共進會ト云フモノヲヤツテ居ルノデアリマス、是ハ唯單ニ種牡馬バカリデハナイ、種牝馬等ニ付キマシテモヤツテ居リマスガ、將來トモ此ノ種馬共進會或ハ種馬競技會ト云フヤウナモノヲ盛ニヤリマシテ、サウシテ特ニ體型バカリヲ審査スルヤウナコトヲセズシテ、寧ロ將來ハ體型ト共ニ能力ト云フヤウナ方面ニ於テモ重點ヲ置イテ、種馬資源ノ改良充實ヲ圖ッテ行クト云フコトガ最も必要ト存ジマシテ、ソレ等ノ點ニ付テモ只今折角考慮中デゴザイマス

○委員長(伯爵濱口直亮君) 若シ此ノ競馬法ノ臨時特例ニ關スル法律案ニ付テノ御質問ガゴザイマセヌケレバ、次ノ種馬統制法案、之ニ付テ御質問ヲ願ヒタウゴザイマス、但競馬法ノ臨時特例ニ關スル法律案ニ付テノ御質問ガ將來起リマシタ場合ニハ、イツデモ更ニ御質問ニナツテモ差支ゴザイマセヌ

○侯爵四條隆德君 此ノ競馬法ノ臨時特例ニ關スル法律案ノ方デ伺ヒタウゴザイマス、是ハ今度ノ趣旨トシテハ、競馬協會ノ方モ百分ノ〇・五ダケ減收スルヤウニ考ヘルノデゴザイマスガ、サウ云フ風ニナリマスノデスカ

○政府委員(荷見安君) 左様デゴザイマス、先般モ申上ゲマシタヤウニ、ソレ以上ニ昨年ノ暮ノ競馬法ノ施行規則ノ改正デ〇・四許リ競馬協會ノ收入ガ減少致シテ居リマスノデ、ソレヲ加ヘマスト大體〇・九位ノ程度ニナルドラウト思ヒマス

○侯爵四條隆德君 競馬協會ノ方モ減收ニナルト云フコトデモ我慢ヲシテ、馬産ニ澤山金ヲ使ッテ良イ馬ヲ造ラウト云フ趣旨ハ十分諒解致シマシタノデスガ、是ハ結局餘計ナ金ヲ入レヨウト云フノガ趣旨ノヤウニマア率直ニ取レルノデス、若シ斯ウ云フ賣得歩合金ヲ上ゲタガ爲ニ、競馬ノ總賣上ガ減ズルヤウナ現象ガ起ツタナラバ、之ヲヤツタ爲ニ、結局全部ノ收入ト云フモノガ減ルコトニナル譯デス、今カラ大分前ニ「フランス」デ是同様ナコトヲヤツテ、結局總賣上ガガタ落チニナツタ爲ニ收入ガ却テ減ズル、仍テ三箇月位デ又サウ云フコトヲ止メテ後戻リヲシタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、結局之ヲヤツタガ爲ニ全部ノ收入ガ殖エルト云フコトガ目的デアルナラバ、總賣上ガ絕對ニ減ラナイト云フヤウナコトガ見透シガ付イテ居ラナケレバ、無論前ニ「フランス」デサウ云フコトヲヤツタ時ニ今ノ日本トハ無論國情、色々ノ狀況ガ全

ク違フノデアリマスケレドモ、總賣上モ減ラヌデアラウト云フ見透シガ付イテ居ルカドウカト云フコトガ一ツ、モウ一ツハ、サウ云フヤウナ現象ガ起ツタ時ニハ、賣上ノ方ヲ少クモ現在ノ程度デ喰止メルヤウナ何カ方策デモ執ルノデアリマセウカ、モウ一ツハ、サウ云フ現象ガ起ツタナラバ、假令戰時中デアツテモ此ノ趣旨ニハ副ハヌニ依ッテ之ヲ止メルノデアアルカドウカ、此ノ三ツニ付テ伺ヒタイ

○政府委員(荷見安君) 御話ノヤウニ外國等ノ例ニ依リマシテモ、之ヲ餘リ増加致シマスコトニ依ッテ却テ收入ガ減少スルヤウナコトガアツタヤウニ私共モ承知致シテ居リマス、唯今回ノ改正ハ、此ノ程度デゴザイマスレバ、最近ノ競馬施行ノ狀況ナドヲ見テ居リマス、サウ大イシタ差支ナク行クデアラウ、斯ウ考ヘテ居リマス、但競馬ノ施行ハ、是ハ種馬ノ選定上如何ニ致シマシテモ必要ナ事ト認メテ居リマスノデ、此ノ施行ニ困難ヲ生ジマスルヤウナ事態ガ起ツテ參リマスレバ、此ノ率ノ關係デアリマスト、命令ニ依ッテ此ノ變更ハ若干ハ出來ルヤウニナルト思ヒマス、詰リ百分ノ十一・五以內ニ於テ命令ノ定メル金額デアリマスカラ、是デ若干ノ調節ハ出來ルト考ヘ

テ居リマスガ、是ハサウ云フ場合ヲ想定シテノ御答デゴザイマシテ、只今デハ百分ノ十一・五程度ヲ徵收收納ヲ致シマスコトハ、是ハ競馬ノ施行ニ差支ヲ來スヤウナ結果ヲ生ズルヤウナモノデナイト云フ見込ヲ持ッテ居リマス

○堀切善次郎君 種馬統制法ニ付テ少シ細カクナリマスガ、伺ヒタイト思ヒマス、第十三條ヲ見マス、其ノ第二項ニ優良種牝馬ノ檢査ヲ受ケルモノニ付テハ、手當ト旅費ヲ給スト云フ規定ガアリマスガ、第四條ノ方ノ種牡馬ノ方ノ檢査ニ付キマシテハ、此ノ第十三條第二項ノヤウナ規定ガアリマセヌガ、是ハドウ云フ風ニナルノデアリマス、種牡馬ハ種牝馬ノ檢査ニ付テ區別スル、一方ニ手當、旅費ヲ給シ、一方ニハ給シナイト云フコトニナルノデアリマス、其ノ關係ヲ伺ヒマス

○政府委員(荷見安君) 此ノ第四條ノ方ハ、是ハ總テノ馬ヲ檢査スルノデアリマセヌデ、民間ノ希望ニ應ジマシテ檢査ヲスルノデゴザイマスカラ、手當及ビ旅費ヲ給シナイコトニナツテ居リマス、第十三條ノ方ハ總テノ牝馬ニ對シマシテ、ソレヲ檢査スル見込デアリマスノデ、手當及ビ旅費ヲ給スルコトニナツテ居リマス、ソレハ此ノ四條ノ方デ種

牡馬タルベキ資質アル馬トナリマスレバ、政府ガ大體ハ之ヲ買上ゲルコトニナリマシテ、種牡馬ノ價格ガ一般ノ馬ヨリ有利ニナリマスカラ、民間ノ希望ガアリマスカラ、之ヲ強制的ニ致シマセヌデモ全部ガ出テ來ルコト考ヘタ譯デアリマス

○堀切善次郎君 其ノ點ハ分リマシタガ、第五條ニ依リマス、頭數ヲ限リ民有ノ候補種牡馬ヲ購買ストアリマシテ、購買スルモノト購買シナイモノト候補種牡馬ノ中ニモアルヤウニ思ヒマスガ、第十條ヲ見マス、此ノ候補種牡馬ハ色々ナモノニ、無償ニテ貸付スルコトヲ得ト書イテアリマスガ、此ノ無償ニテ貸付スルコト云フノハ、國有ノモノヲ貸付スルノデアリマセウカ、民有ノ候補種牡馬モ之ニ含マレルノカト思ハレマスガ、若シ民有ノ候補種牡馬ヲ無償ニテ外ノモノニ貸付スルコト云フヤウナコトガアル場合ニハ、此ノ所有者ニ對シテノ補償等ハドウ云フ風ニ扱フノデアリマセウカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御質問ノ第五條ノ方ハ、是ハ候補種牡馬モ選定致シマシタ後、或育成ヲ致シマシテ、若干淘汰サレルモノガ出來ル譯デゴザイマスカラ、候補種牡馬ヨリハ買上ニナリマスモノハ、全

體ノ候補種牡馬ノ中大部分デハナイト思ヒマスガ、範圍ガ狭クナル譯デアリマス、ソレカラ只今ノ第十條ノ候補種牡馬ハ、是ハ國有ノ候補種牡馬ヲ貸付スル譯デゴザイマスカラ、ソレハ種付ノ關係上、其ノ地方ニ候補種牡馬ハ種牡馬ニナリマスル少シク前ニ持ッテ參リマシテ、民間ニ貸付フシテ置キマシテ、ソレガ種牡馬ニ到達スル時ニ種付ヲ出來ルヤウニスルコトガ便宜デアルト云フコトヲ豫想致シマシテ、候補種牡馬ニシテモ種牡馬ニナル時期ニ接著致シマシタモノヲ貸付ケル場合ヲ豫想シタ譯デアリマス

○堀切善次郎君 サウ致シマス第十條ノ國有ノ種牡馬又ハ候補種牡馬トアリマスノハ、其ノ國有ノ種牡馬ハ、候補種牡馬ノ方ニモ掛ル意味ナンデアリマスカ

○政府委員(荷見安君) 左様デゴザイマス

○堀切善次郎君 能ク分リマシタ、尙十三條ニ種牡馬ノ検査ハ明ケ二歳ノ牝馬ニ付テ之ヲ行フト云フコトガアリマスガ、又第十四條ニ、申請ニ依リ明ケ三歳以上ノ民有ノ牝馬ノ検査ヲ行フト云フ規定モアリマスガ、此ノ第十四條ト十三條ト検査ガ二重三重ニナルヤウニ規定ノ上デ見エマスガ、度々サレルモノナンデアリマセウカ、實際ノ扱ハ、ドウ云フ風ニオヤリニナリマスカ

○政府委員(荷見安君) 是ハ、第十四條ノ方ハ二歳デ検査ヲ致シマシタ後、缺點ヲ生ジマシタ場合ニ、補充ノ爲ニ檢定ヲ明ケ三歳以上ノ民有ノ牝馬ニ付テモ行フ趣旨デゴザイマス

○堀切善次郎君 モウ一ツ伺ッテ置キタイト思ヒマス、第二十條ニ候補種牡馬ヲ飼養スル者又ハ優良種牝馬若シクハ候補優良種牝馬ヲ飼養スル者ニ對シ補助金ヲ交付スルト云フ規定ガアリマスガ、是ハ幾ラ位ノ補助金ノ御見込デスカ、大體ノ見當ヲ御知ラセテ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(荷見安君) 是ハ種牡馬ニ付キマシテハ平均一頭當百八十圓ノ豫算ヲ見テ居リマス、ソレカラ優良種牝馬ノ飼養獎勵金ハ平均一頭當二十四圓ヲ計算致シテ居リマス、ソレカラ候補優良種牝馬保留獎勵金ハ平均一頭當二十圓デゴザイマス

○堀切善次郎君 只今ノ御説明ノ中ノ優良種牡馬ハ一頭幾ラノ御見込デアリマスカ

○政府委員(荷見安君) 優良種牝馬設置獎勵金ハ平均一頭當六十圓デゴザイマス、今ノ御尋ヲ思達ヒ致シマシタカラ訂正致シテ置キマス、優良種牝馬飼養獎勵金ハ平均一頭當二十四圓デアリマス

○堀切善次郎君 候補種牡馬ヲ飼養スル者

モ二十四圓、優良種牡馬ノ方モ二十四圓ト云フコトニナリマスカ

○政府委員(荷見安君) 貸付ケタ方ニ對シマシテハ百八十圓ニナリマス

○子爵西尾忠方君 只今ノ堀切サンノ御質問ニ關聯シテ何デスカ、種牡馬ノ方ハ一頭二十四圓デ、候補優良種牡馬ガ二十圓ト云フ差ガアリマスガ、サウスルト種牡馬ノ方ハ候補デモ種牡馬デモ同ジナンデゴザイマス、其ノ點ヲ伺ヒタイ

○政府委員(荷見安君) 是ハ平均一頭當百八十圓ト云フ豫算ニナッテ居リマスガ、其ノ範圍内ニ於テハ若干ノ差等ハ付ケ得ルト思ヒマス

○子爵西尾忠方君 第十六條ニ「政府馬ノ改良増殖ヲ圖ル爲ニ必要アリト認ムルトキハ馬ノ配合ノ統制上必要ナル命令」、是ハドウ云フコトノ命令デゴザイマスカ

○政府委員(伊藤莊之助君) 十四條ニ依リマスル命令ト云ヒマスノハ、地域の產馬方針並ニ種馬種類別ノ配合方針ニ依リマスヤウナ必要ナル事項ニ付キマシテ、必要アリマスレバ命令ヲ發スルコトガアルト思フノデアリマス

○子爵西尾忠方君 サウシマス、例ヘバ此ノ地域ヲ度外視シテ配合ヲ用ヒルヤウナ

必要ガアルト云フヤウナ場合ト云フノハ、
具體的ニドウ云フコトヲ意味スルノデスカ

○政府委員(伊藤莊之助君) 例ヘバ輕種ニ
付キマシテハ、種牡馬ノ種馬トシテ必要ナ
ルモノニ限ルヤウニ配合統制上必要ナ命
令ヲ爲ス、或ハ中間種デアリマスレバ、餘
リ輕種ノ血液ノ濃厚デナイモノヲ造リマス
爲ニ、必要ナル命令ヲ發スル場合ガアルト
思ヒマス

○子爵西尾忠方君 第二十三條ノ第三號
「前二號ノ外命令ヲ以テ定ムル場合」ト云フ
此ノ場合ハ、國有トナリタルトキ、輸出又
ハ移出セラレタルトキ、其ノ以外ニドウ云
フ場合ヲ言ハレルノデスカ

○政府委員(荷見安君) 大體ニ於キマシテ
第三號ノ場合ハ、此ノ馬ガ皇室又ハ外國大
使館ノ所有トナリタル場合、本法ノ適用ナ
キ離島ニ移動セシメタル場合、正當ノ事由
ナク第二十二條ノ検査ニ出場セザル場合等
ヲ豫定致シテ居リマス

○子爵高倉篤磨君 只今國有馬ノ管理デス
ガ、費用ガ一年百八十圓ト云フ仰セデゴ
ザイマスガ、若シ間違ッテ居リマシタラ御訂
正ヲ願ヒマスガ、現在政府ニ於キマシテ是
等ノ飼養サレル管理費ト申シマスカハ、確
カ四百八十圓位掛ルノデヤナイカと思ッテ

居リマシタガ、ソレデ果シテ民有デ以テ其
ノ保管ガ出來ルノデゴザイマセウカ

○政府委員(荷見安君) 御話ノ通りニ百八
十圓ト云フモノハ十分ナル金額トハ考ヘテ
居リマセスガ、現在迄一頭平均百圓ノ豫算
デ、國有種馬ノ貸付ノ場合ノ飼養補助金、
獎勵金ヲ出シテ居ッタノデゴザイマスガ、ソ
レヲ今回八十圓ダケ平均ニ一頭當増額致シ
マシタノデアリマスカラ、此ノ範圍内デ從
來ヨリハ相當都合ガ付クヤウニナルノデハ
ナイカト考ヘテ居リマス

○子爵高倉篤磨君 此ノ法案ガ假ニ通過致
シマシタトシテ、十三年度ノ御調ニ依リマ
スト、種馬ノ資質アリト認メラル、モノガ
二千六百七十一頭トナリマスガ、是ハ總テ
民有者ガ使役スルコトニ相成リマスカ、無
論是ハ國有ニナリマスケレドモ、サウ云フ
コトニナリマスカ

○説明員(佐々田伴久君) ソコニ掲ゲテア
リマス數ハ、從來政府ノ方ニ於キマシテ種牡
馬ノ資質アリト認メラレル資質ノモノヲ、
去勢猶豫シテ居ッタ其ノ數ガ載ッテ居ルノデ
アリマス、即チ其ノ三歳ニ於ケル時ノ數ヲ
擧ゲタノデアリマス、將來國有ニ致シマス
ノハ、國有種牡馬トシテ今後買上ゲマスノ

ハ、種馬統制法ニ依リマシテ只今仰セニナ
リマシタ第四條ノ規定ニ依リマシテ、大體
二歳ノ驪賣市場ノ前ニ資格ヲ決定スル譯デ
アリマス、サウシタモノガ三歳ニナリマシ
テ當然去勢ヲ猶豫セラレ、其ノ三歳ノ時或
ハ四歳ノ時ニ購買セラル、ノデアリマス、只
今ノ二千頭前後ノ數デ、其ノ中カラ適當ノ
モノヲ選ベバ頭數トシテハ十分間ニ合フカ
ト存ジマス、即チ年々補充又ハ増置ヲ致シ
マス爲ニ十分ト思ヒマス

○大島健一君 段々各委員ノ御質問ニ依リ
マシテ統制法モ概略承知出來ルヤウニ思ヒ
マスガ、是等ヲ總テ綜合ラシテ、一ツノ頭
ノ中デ見ルト云フコトニハ、ドウモマダハッ
キリ頭ヘ入ラスヤウナ感ジガ致シマス、馬
政局ニ於カレマシテハ此ノ種牡馬ノ統制ヲ
ナサル根本ノ目的ハ定ツテ居ル、是ハ過日
御説明ヲ得マシタ内地馬政計畫提要ノ十二
頁ノ種馬ト云フ所ニ細カク書イテアル所デ
アリマスガ、是ハ馬政最後ノ目的ハ本邦特
有ノ種類固定ノ促進ヲ圖ルト云フコトガ最
後ノ目的デアル、然ルニ此ノ本邦特有ノ種類ト
云フ中ニハ之ヲ一ニ定メル譯ニイカナインデ
アリマスガ、是ハ段々御質疑ニ現レテ來マス所ノ
輕種トカ、中間種トカ、重種トカ云フヤウナ種
類、是モ亦飼養目的カラ言ヒマスト軍用、軍用
デモ乘馬、鞍馬、或ハ駄馬、ソレカラ民間

ノ飼養ト云フコトモ其ノ中ニ考ヘラレマス、
ソレ等ノ次ニハ如何ナル數ガ必要デアラウ
ト云フコトガ矢張り考ヘラレナケレバナラ
ヌ、是ハ一々何頭ト言ハズニ、之ヲ全國ノ
馬ガ飼養目的ニ依ッテ分テハ五種類ニナル
トカ、四種類ニナルトカ言ヘバ、其ノ第一
ノモノハ是ダケ、百分比例デ何分ヲ作
ルト云フコトヲ示サレルト、非常ニ將來ヤッ
テ行カレル所ガ明カニナル、從ッテ今言フ輕
種ハ二十頭年々買フトカ、二百頭ヲ持ッテ居
ルトカ、或ハ中間種ノ馬ヲ造ル種馬ハドレダ
ケ養ハナケレバナラヌトカ、或ハ又統計表
ナドデ見マスト云フト内國馬ハ若干居ルヤ
ウデアリマスガ、斯ウ云フモノニ對シテモ
ドウはカラナルノデアルカ、民用馬ハ今ノ
軍用デ言ウテ居ル「メートル」四五十ノ此
ノ一種類ノモノデ宜イノカ、或ハ又何カ民
用トシテ御考ニナッテ居ルモノガアルノカ、
尤モ戰時ニハ民用トシテ用ヒルモノハ僅カ
デゴザイマスカラ、大シタモノデハアリマ
スマイガ、之ヲ考ヘテ居ラレルカ、斯ウ云
フ風ニシテ本邦特有ノ種類ノ固定ヲ得テ、其
ノ馬ノ數ハ斯ウ云フモノダト云フヤウナ御
計畫ガ成立ッテ居ルダラウカ、ソレカラ其ノ
中ニ、今日ハ大分馬政モ進ンデ於リマスカ
ラ、此ノ本邦特有ノ種類ノ固定シタモノモ、

ノ飼養ト云フコトモ其ノ中ニ考ヘラレマス、
ソレ等ノ次ニハ如何ナル數ガ必要デアラウ
ト云フコトガ矢張り考ヘラレナケレバナラ
ヌ、是ハ一々何頭ト言ハズニ、之ヲ全國ノ
馬ガ飼養目的ニ依ッテ分テハ五種類ニナル
トカ、四種類ニナルトカ言ヘバ、其ノ第一
ノモノハ是ダケ、百分比例デ何分ヲ作
ルト云フコトヲ示サレルト、非常ニ將來ヤッ
テ行カレル所ガ明カニナル、從ッテ今言フ輕
種ハ二十頭年々買フトカ、二百頭ヲ持ッテ居
ルトカ、或ハ中間種ノ馬ヲ造ル種馬ハドレダ
ケ養ハナケレバナラヌトカ、或ハ又統計表
ナドデ見マスト云フト内國馬ハ若干居ルヤ
ウデアリマスガ、斯ウ云フモノニ對シテモ
ドウはカラナルノデアルカ、民用馬ハ今ノ
軍用デ言ウテ居ル「メートル」四五十ノ此
ノ一種類ノモノデ宜イノカ、或ハ又何カ民
用トシテ御考ニナッテ居ルモノガアルノカ、
尤モ戰時ニハ民用トシテ用ヒルモノハ僅カ
デゴザイマスカラ、大シタモノデハアリマ
スマイガ、之ヲ考ヘテ居ラレルカ、斯ウ云
フ風ニシテ本邦特有ノ種類ノ固定ヲ得テ、其
ノ馬ノ數ハ斯ウ云フモノダト云フヤウナ御
計畫ガ成立ッテ居ルダラウカ、ソレカラ其ノ
中ニ、今日ハ大分馬政モ進ンデ於リマスカ
ラ、此ノ本邦特有ノ種類ノ固定シタモノモ、

其ノ中ニアリハセヌカト思フノデアリマス、此ノ間モ質問申シマシタ如ク、種馬ノ種牡

馬ノ中ニ内國種、雜種、外國種トアリマシタガ、是ハ御説明ニ依ッテ外國種デヤナイ、日本ノ馬デアルト云フコトガ分リマシタ、日本ハ「アラブ」ナリ、或ハ「アングロノルマン」ナリ、「サラブレッド」ナリ、然ルベキ馬ヲ、此ノ馬政局ノ御考デ、此ノ目的ノ爲

ニハ此ノ馬ト此ノ馬トデ斯ウ云フ風ニ配合ヲシテ造ラウト云フテ御造リニナツタ馬ガ、外國ノ種馬ト云フモノ今日ハナツテ居ッテ、其ノ中乘馬ニハ此ノ型デ宜シイ、即チ是ガ

日本ノ特有種類ノ固定デアルト云フヤウナモノモアリ、又其ノ中途ノモノモアリマセウ、ソシナヤウナコトヲ一括シテ斯ウ彼此連携シテ、概要デ宜シウゴザイマスカラチヨット御説明ヲ伺ッテ置クト諒解スルノニ大

變都合ガ好イト思ヒマス、ソレ等ハ驢デハ先程來問題ニ出マスル競馬等ノ施設ニ付テモ、是ダケノ種馬ヲ求メルカラ是ダケノ施設ニシテ置カケレバナラスト云フヤウナコトモ、斯フ云フ所カラ我々ノ考ガ浮イテ來ルダラウト思ヒマス、ソレハ御面倒ナコトデアリマスカラ今御答ヲ願ハヌデモ、チヨットザツトシタモノデ宜シウゴザイマスカラ、書イテ御示ヲ願ツタラ結構ト思ヒマス

〔副委員長男爵千田嘉平君 委員長席ニ著ク〕

○伯耆藩口直亮君 先程ノ堀切君ノ質問ニ關聯シテ、チヨット私分ラナイ所ガアリマスカラ心得ノ爲ニ伺ヒタイト思ヒマス、此ノ第十條ノ無償貸付ト云フ問題デゴザイマシガ、是ハ飼育ノ爲ノミニ貸付ケルノデゴザイマスカ

○政府委員(荷見安君) 是ハ種付ヲ致サシメル爲ニ貸付ケルノデゴザイマスガ、候補種牡馬ニ付キマシテハ、候補種牡馬ハ種牡馬ニナリマセヌカラ種付ハ出來マセヌノデアリマスガ、例ヘバ是ハ驢デ種牡馬ニナツテ種付ガ出來ルト云フ前ニ、豫メ畜産組合聯合會等ニ貸付致シテ置イテ、種牡馬ニナレバ直グ利用サセルコトガ適當ナ場合ニ、此ノ國有ノ候補種牡馬ヲ貸付ケル場合ガアルノデアリマス、是等ノ國有ノ種牡馬ハ、是ハ種付ヲ爲サシメマス爲ニ、第二條ノ第二項ノ規定ニ依リマシテ、政府ノ特許ヲ受ケ馬ノ種付事業ヲ行フコトヲ得ル團體ニ貸付ケルコトニ相成リマス

○伯耆藩口直亮君 私モサウダラウト思ッテ居リマシタガ、サウスルト種付ノ爲ニ御貸シニナルナラバ、種牡馬ニナツテカラ貸與サレタラ宜ササウナモノト思ヒマスガ、候補種牡馬ヲ殊ニ貸與サレル何カ理由ガアルノデゴザイマスカ

○説明員(佐々田伴久君) 便宜私カラ申上

ゲマスガ、大體種牡馬ハ輕種ハ相當ノ年齢ニナラナケレバカケテ居リマセヌガ、中間種ハ四歳又ハ五歳カラ種付ニ使用シテ居ルノデアリマス、デ四歳カラ種付致シマスストスレバ、三歳ノ秋位ニ買ヒマシテ貸付ケ、テ置イテ、四歳カラ使フト云フコトニナリマス關係上、國ノモノハ種牡馬ニ政府ガ決定

スル譯デアリマスガ、其ノ決定ヲシナイ前ニ候補種牡馬ヲ三歳ニ於テ貸下ゲマシテ、四歳カラ種付スルト云フヤウナ關係カラ、候補種牡馬モ貸付スルト云フ道ヲ拓イタ譯デゴザイマス

○伯耆藩口直亮君 今ノ問題ハ諒承致シマシタ、是ハ此ノ條文以外デゴザイマスガ、今實際ニ於テ競馬馬ヲ生産スル爲ニハ非常ナ種付料ト云フモノヲ取リマスガ、ソレ以外ノ中間種ハ矢張り種付料ト云フモノハドノ位取ッテ居リマスガ、大體デ宜シウゴザイマスガ……

○説明員(佐々田伴久君) 輕種ハ年齢ニモ依リマスケレドモ大體種牡馬ト致シマシテ五十頭位、ソレカラ中間種ニ於キマシテハ先

ゾ六十頭前後、重種ニナリマスルト八十頭前後ニナリマス、民間ニ於キマシテハ、是モ矢張り受胎ノ良シ惡シニ依ッテ異リマスガ、種牡馬飼養ノ經營ノ難易ニ依ッテモ非常ニ違ヒマスガ、受胎ノ良イモノニ在リマシテハ百頭以上百四十頭ヲカケテ居ルモノモ例外トシテアルケレドモ、併シ大體只今ハ八十頭以上ヲカケナイト云フヤウナ方針ヲ執ッテ居リマス、種馬ヲ保護スルト云フヤウナ見地カラ……、平均ト致シマシテハ先

○伯耆藩口直亮君 只今ノ御説明ハ能ク分リマシタガ、サウスルト此ノ種牡馬ノ中ノ

一番主體ヲ成ス所ノ中間種ト云フモノハ、種付料カラ言ッテモ連モ引合ハナイ、何カ外ノ方法ニ依ラナケレバ出來ナイト云フコトニナリハシナイカト思フノデアリマス、輕種ハ先ヅ競馬馬ガ主體デゴザイマスガ、是ハ場合ニ依ッタラ非常ナ、「スベキニ」シヨ」ニナルカモ知レナイガ、當レバ種牡馬ヲ持ッテ居テ非常ナ金ニナルノミナラズ、算盤カラ言ッテモ十分引合フ、當ラナイ馬ガアツテモ、一頭當レバソレデ儲ケニナルト云フヤウナコトニナリマスガ、中間種ノ種牡馬ニハ絶對ニソレガ出來ナイノデアリマスガ、サウシテ只今ノヤウニ非常ナ優秀ナ馬ナラバ兎モ角モトシテ、普通民間モ四圓平均ト云フコトニナレバ二百四十圓、民間種牡馬ヲ持ツコトガ非常ニ困難ニナリハセヌカト思ヒマス、然ルニ先ヅ馬政計畫ノ主體デアル所ノ中間馬ト云フモノガ、何千頭ト云フ種牡馬ガ居ル譯デゴザイマスガ、ソレノ飼養管理ト云フモノガナカ／＼思フヤウニ出來ナイノデヤナイカト思ハレマスガ、實際ノ狀況ヲ御話願ヒタイト思ヒマス

○説明員(佐々田伴久君) 只今申上ゲマシ

タ種付料ハ從來徴收シテ居ッタ金額デゴザイマス、從來ハ最前長官ノ申上ゲマシタヤ

ウニ、大體種牡馬ノ飼養費補助ト云フモノハ百圓程度デアッタモノヲ、今度ハ十圓増加シタノデアリマスカラ、多少緩和シタ譯デゴザイマスガ、其ノ外ニ種付料ヲ徴收致シマス、尙ホ肥料等モ取レルノデアリマス、多クハ地方廳、或ハ組合等ノ團體ニ於テ其ノ不足ヲ助成シテ居ッタト云フヤウナ傾向モアルノデアリマス、ソレデ私共ノ考ト致シマシテハ、國有ノモノヲ貸付ケルノデアリマスカラ、十分ナル飼養費補助ヲ出スベキデアルト存ジマスガ、現狀ニ於キマシテハ今申上ゲマシタヤウナ譯デアリマスノデ、民間デハ從來種牡馬ノ購入等ニ金モ支出シテ居ッタヤウナ譯デアリマスカラ、國ニ協力スルト云フヤウナ意味ニ於キマシテハ、暫クノ間ハ組合等ニ於キマシテモ此ノ種牡馬ノ飼養費ノ足ラス所ヲ補ッテ貰ハナケレバイカナイノデハナイカト思ヒマス、ザックバリニ申シマスレバサウ云フ感ガ致シテ居リマス、即チ此ノ助成金ダケデ飼養管理ガ十分ニ行クカト云フコトニナリマスレバ、十分デナイト云フヤウニ御答スルヨリ外ナイ、ザックバリニ申シマスレバサウ云フコトニナリマス

○伯耆溝口直亮君 誠ニ私モ其ノ通りダラ

ウト思ッテ居ッタノデ、サウナリマス、ド

ウモ第一馬政計畫ト云フモノノ根本ガ不確實ナ上ニ立ッテ居ルノデヤナイカト思ハレル、例ヘバ一方僅カノ種牡馬ヲ造ル、僅カノ輕種ノ種牡馬ヲ造ル爲ノ競馬ニ對シテハ非常ニ金ガ上ッテ來ル、馬券ノ爲ニ非常ナ金ガ上ッテ行ク、處デ軍馬ノ主體ヲ成ス中間馬ヲ造ル種牡馬ニ對シテハ、ドツカラカ金ガ出ナケレバ十分デナイ、犠牲的ノ精神ト云ヘバ兎モ角デスガ、一體國民ノ犠牲的精神ヲ土臺ニシテ法律ヲ作ルト云フコトハ、大體ニ於テ私ハ間違ッテ居ルコトダと思フノデゴザイマスガ、從ッテ喜ンデ或ハ採算ガ取レルカラシテ、優良ナル種牡馬ト云フモノガ増殖シ、國家ノ馬政計畫ト云フモノガ確立スベキモノデヤナイカト思ハレルノデゴザイマスガ、此ノ以上ニナリマス、質問デナク意見ニナリマスカラ、私ノ質問ハ是デ止メマス

〔委員長伯耆溝口直亮君委員長席ニ復ス〕

○大島健一君 只今ノ種馬ノ點ニ付テモウ一二關係シテ伺ヒタイ、過日來御説明ヲ聽キマス、結局、昭和二十年デゴザイマスカ、七千五百頭ノ種馬ヲ國有ニスルト云フ御話ノヤウデアリマスガ、種馬ハ國有ト云フコトニナルト、最大ノ數ニナッテモ七千五

百頭ト云フモノニナリマス、是ハ私ノ聽キ間違デモアルカモ知レマセヌガ、サウ伺ッタノデアリマス、然ルニ一方百五十萬ノ馬ヲ保持シテ行クノニハ、年々少クモ十萬頭位ノ馬ガ殖エテ行カナケレバナラス、ソレニハ大概種付ガ、日本ナドハドウナッテ居リマス、七十五「プロセント」位ノモノデアラウト思ヒマスカラ、十二萬頭以上ノ馬ガ産レルヤウニ考ヘヌケレバナラストスルト、只今御示ノアツタ五十頭ト云フ數ガ、是ハ世界ノ最高ニ取ッテ居ル數デゴザイマセウケレドモ、ソレデハ十萬以上ノ馬ガ造レヌヤウナ感じガ致シマスガ、何カ他ニ、例ヘバ日本種ト云フヤウナモノガ別ニ出來ルコトニナルト、サウスルト種馬國有ト云フモノト少シ喰違ヒガ出テ來ルヤウデアリマスガ、ソコノ所ガ算盤ガチヨット私ノ肚ニ入りマセヌカラ、伺ヒタイノデアリマス

○委員長(伯耆溝口直亮君) 速記ヲ止メ

〔速記中止〕

○委員長(伯耆溝口直亮君) 速記ヲ始メ

〔副委員長男爵千田嘉平君委員長席ニ著ク〕

○伯耆溝口直亮君 私ハ全然他ノ問題デゴザイマスガ、若シ場合ニ依レバ何時デモ速

記ヲ御止メ願ヒタイト思ヒマス、滿洲馬ノ改良ニ、イキナリ中間種ヲ持ッテ行ッテモ無理デヤナイカ、滿洲馬ノ改良ノ爲ニハドウ云フヤウナ大體方針デ改良サレル御積リデゴザイマスカ、専門ノ方カラデモ宜シウゴザイマス

○政府委員(荷見安君) 只今ノ御話ノ分ハ、

日滿ニ互ル馬政國策ノ第一デゴザイマスルヤウニ、内地ニ於キマシテハ軍所要ノ有能馬、特ニ戰列部隊所要ノ有能馬ヲ供給スルノヲ主眼トシテ、ソレニ力ヲ盡シマシテ、國內保有馬ノ維持ニ努メル外、外地、滿洲國ニ於ケル軍馬資源ノ培養並ニ改良ノ促進ニ付積極的ノ援助ヲ圖ルト云フコトニナッテ居リマシテ、大體内地ニ於キマシテハ、此ノ戰列部隊所要ノ有能馬ヲ生産致シマシテ、之ヲ外地及滿洲國ニ於ケル軍馬資源ノ培養ヲ期スルヤウニ致シタイト云フ考ニナッテ居ル譯デアリマス

○伯爵溝口直亮君 日滿ニ互ル馬政國策ト云フノハ、私モ讀シテ居リマシテ只今ノ御説明ハ前カラチヤント存ジテ居リマス、私ノ伺ヒタイノハ、サウ云フ問題デナイノデ、或ハ御分リニナラナカッタカモ知レマセヌガ、滿洲ニ於ケル馬ノ改良ヲドウ云フ方針デナサルカト云フノヲ具體的ニ伺ヒタイノ

デアリマス

○政府委員(中村明人君) 説明員カラ説明サシテ戴キタイト思ヒマス

○副委員長(男爵千田嘉平君) 宜シウゴザイマス

○説明員(栗林忠道君) 滿洲國ニ於ケル馬

ノ改良ノ方針ハ、只今滿洲國內ニ於テ折角内地ノ馬政計畫ニ即應シマシテ具體的ノ馬政計畫ヲ立案中デアリマスガ、其ノ改良ノ方針ト致シマシテハ、只今御覽ニナリマシタ馬政國策ノ示ス所、即チ小格馬ヲ造ルト云フコトヲ目標ト致シマシテ中間種ヲ以テ改良シタイ、其ノ中間種ノ小格ノ輓馬、小格輓馬ヲ種馬ニ供與致シマシテ改良スルト云フコトニ相成ッテ居ルデアリマス、其ノ種馬ハ主トシテ滿洲國內ニ產出致シテ居リマス所ノモノノ中カラ選擇ヲ致スノト、日本内地ヨリ購買致シテ參リマスモノト、此ノ二通りニ依ッテ改良スルト云フコトニナッテ居ルデアリマス、マダ是ハ滿洲國ニ於キマシテ未決定ノモノデアリマシテ、只今折角研究中デ、陸軍方面ニ内部的ニ交渉ノアル所ノモノデアリマスノデ、シツカリ決定シテ居ルト云フ譯ノモノデハナイノデアリマス、大體ニ於キマシテ中間種ノ小格馬ヲ以テ種馬トシテ供與ノ上改良スル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

トニナッテ居リマス

○伯爵溝口直亮君 何時デモ必要ガアレバ速記ヲ止メテ宜イノデスガ、滿洲ノ馬ノ改良ニ付キマシテ、滿洲產ノ種馬及ビ日本カラ入レタ種馬ノ兩方ヲ御使ヒニナル、今滿洲ニ於ケル馬ノ狀況ハ幾分カ既ニ改良ニナッテ居リマスカ、或ハ土産馬其ノ儘デゴザイマスカ、ドンナ風デスカ、尙出來マスレバ凡ソドノ位ノ數量ガアリマスカ、是モ御示ヲ願ヒタイト思ヒマス

○説明員(栗林忠道君) 速記ヲ止メテ戴キ

タイト思ヒマス
○副委員長(男爵千田嘉平君) 速記ヲ止メテ
〔速記中止〕
〔委員長伯爵溝口直亮君委員長席ニ復ス〕
○委員長(伯爵溝口直亮君) 速記ヲ始メテ、本日ハ此ノ程度ニ於テ散會致シマス、次會ハ明日午前十時開會致シマス
午後三時四十一分散會
出席者左ノ如シ
委員長 伯爵溝口 直亮君
副委員長 男爵千田 嘉平君
委員 侯爵四條 隆德君

子爵高倉 篤麿君

子爵曾我 祐邦君

子爵西尾 忠方君

大島 健一君

宇佐美勝夫君

堀切善次郎君

男爵佐藤達次郎君

次田大三郎君

金杉英五郎君

高島 順作君

三橋 彌君

宇野 勇作君

米原 章三君

委員外委員

松村眞一郎君

政府委員

陸軍少將 中村 明人君

農林參事官 林 讓治君

馬政局長官 荷見 安君

馬政局事務官 伊藤莊之助君

説明員

陸軍騎兵大佐 栗林 忠道君

馬政局技師 佐々田伴久君

昭和十四年三月十六日印刷

昭和十四年三月十七日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局